

令和3年度宮城県児童生徒学習意識等調査結果

1	児童生徒質問紙調査結果の概況	1
	(1) 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項	1
	(2) 震災の影響と関連する事項	6
	(3) 学習の理解度と関連する事項	8
	(4) 基本的な生活習慣と関連する事項	10
	(5) 自尊意識・規範意識と関連する事項	13
	(6) ボランティア活動等と関連する事項	17
	(7) ICT機器の活用と関連する事項	19
2	学校質問紙調査結果の概況	20
	(1) 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項	20
	(2) 震災の影響と関連する事項	21
	(3) 指導方法等と関連する事項	22
3	児童生徒質問紙調査結果と学校質問紙調査結果のかい離	23
4	現中学校第1学年の経年比較	24
	(1) 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項	24
	(2) 震災の影響と関連する事項	26
	(3) 学習の理解度と関連する事項	27
	(4) 基本的な生活習慣と関連する事項	28
	(5) 自尊意識・規範意識と関連する事項	30

1 児童生徒質問紙調査結果の概況

※「回答」欄の数値は、「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」の割合を合計した値（％）

※「経年比較」欄の数値は、前年度の回答の割合との差
 中学生においては、平成26年度から平成28年度までは、対象を中学2年生としていた。
 （数値は斜体で表記）

※無効となった回答や小数点以下の処理により、合計しても100％とならない項目がある。

(1) 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項

- 授業のはじめに目標を示されていると思っている割合は、小5で9割程度、中1で9割5分程度と高い数値を維持している。
- 授業の終わりに学習内容を振り返る活動が行われていると思っている割合は、小5で8割程度、中1では8割を超えている。
- 授業で自分の考えをノートに書くようにしていると答えた割合は、小5、中1ともに8割以上であり、昨年度より高くなっている。
- 家で授業の予習をしている割合は、小5、中1ともに昨年より高くなっており、小5で5割程度、中1で6割程度となっている。
- 平日の家庭での勉強時間は、小5で1時間以上勉強している割合は6割程度である。
- 平日及び学校が休みの日の勉強時間は、中1で前年度よりも高くなっている。

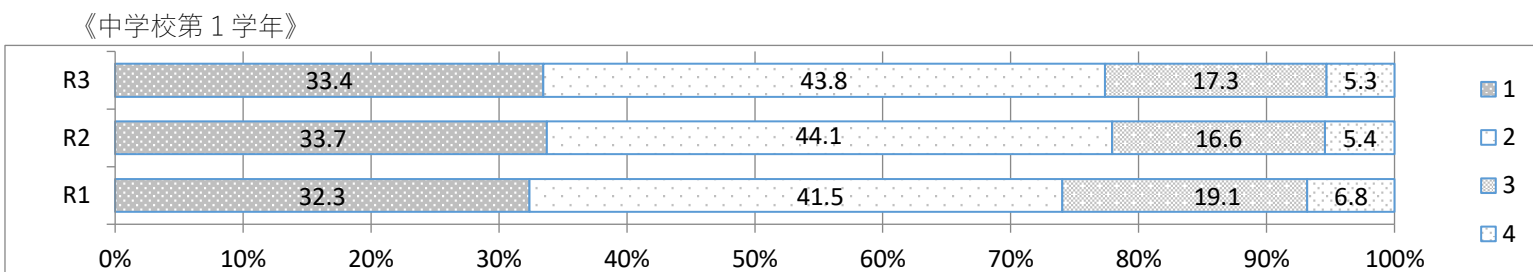
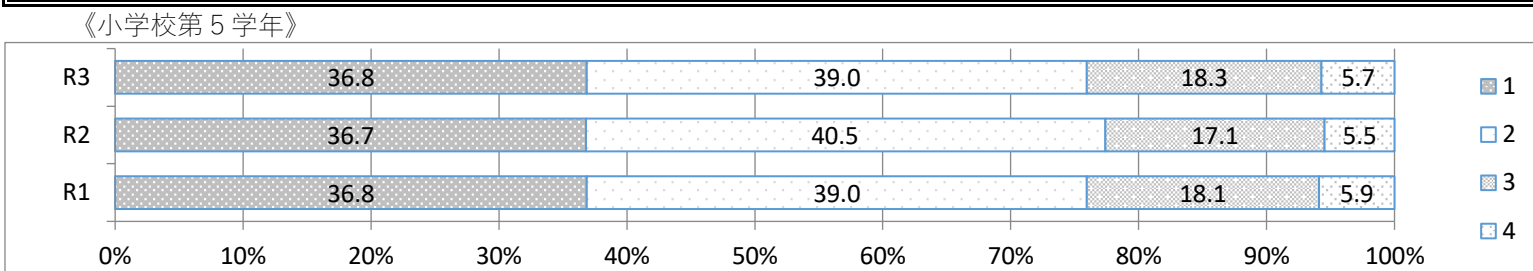
質問事項	年度	小学校第5学年		中学校第1学年	
		回答	経年比較	回答	経年比較
1 [提言1] 先生から声を掛けられたり、励まされたりしますか	R3	75.8	-1.4	77.2	-0.6
	R2	77.2	1.4	77.8	4.0
	R1	75.8	1.0	73.8	-0.4
2 [提言1] 先生はあなたの話を聞いてくれますか	R3	92.3	-0.3	92.4	-0.4
	R2	92.6	1.4	92.8	2.2
	R1	91.2	0.1	90.6	1.0
3 [提言2] 先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか	R3	87.3	-0.9	87.9	-0.4
	R2	88.2	2.8	88.3	4.3
	R1	85.4	0.1	84.0	1.6
4 [提言3] 授業の中で先生から目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか	R3	89.8	0.3	95.6	1.1
	R2	89.5	0.0	94.5	0.1
	R1	89.5	0.2	94.4	0.2
5 [提言3] 授業の終わりにその時間の学習内容を振り返る活動が行われていると思いますか	R3	78.2	0.8	81.5	6.1
	R2	77.4	1.2	75.4	-0.6
	R1	76.2	0.3	76.0	0.2
6 [提言4] 授業で、自分の考えをノートに書くようにしていますか	R3	83.0	1.9	82.1	5.4
	R2	81.1	-2.1	76.7	-5.1
	R1	83.2	0.1	81.8	3.0
7 [提言5] 学校の授業の予習をしていますか	R3	52.5	1.7	59.3	5.2
	R2	50.8	-1.3	54.1	-5.5
	R1	52.1	-0.6	59.6	1.3
8 [提言5] 学校の授業の復習をしていますか	R3	68.1	-0.6	78.1	2.1
	R2	68.7	-1.1	76.0	-3.9
	R1	69.8	-1.8	79.9	1.4
9 [提言5] 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（塾や家庭教師含む、小学校：1時間以上、中学校：2時間以上）	R3	60.2	-0.5	37.6	2.7
	R2	60.7	-2.8	34.9	-3.6
	R1	63.5	-1.0	38.5	-1.3
10 [提言5] 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（塾や家庭教師含む、小学校：2時間以上、中学校：3時間以上）	R3	26.6	-0.6	24.6	2.9
	R2	27.2	0.2	21.7	0.0
	R1	27.0	-1.0	21.7	-0.2

◇ 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項のグラフ

《選択肢》 1:当てはまる 2:どちらかといえば当てはまる 3:どちらかといえば当てはまらない 4:当てはまらない

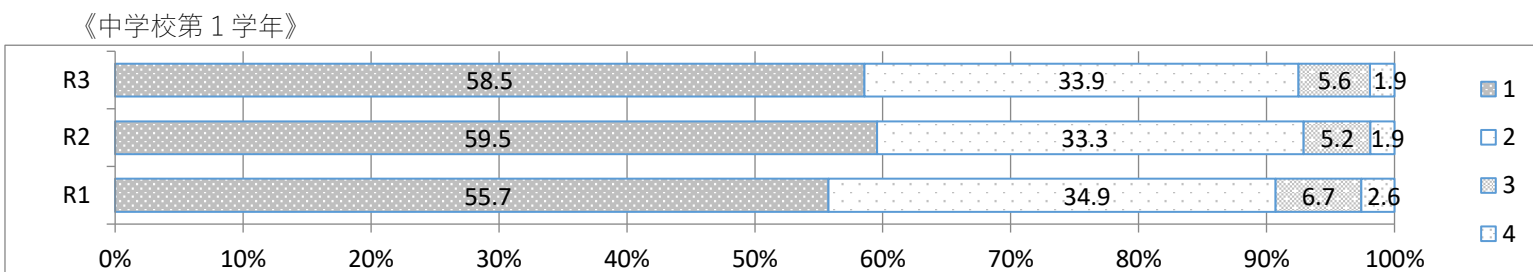
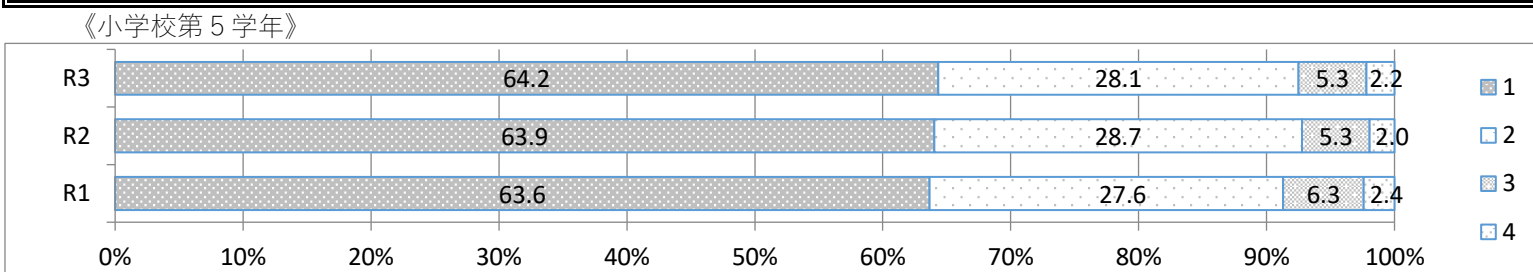
質問事項1 「先生から声を掛けられたり、励まされたりしていますか」

○ 小5, 中1とも2割以上が「どちらかといえば当てはまらない, 当てはまらない」と回答している。



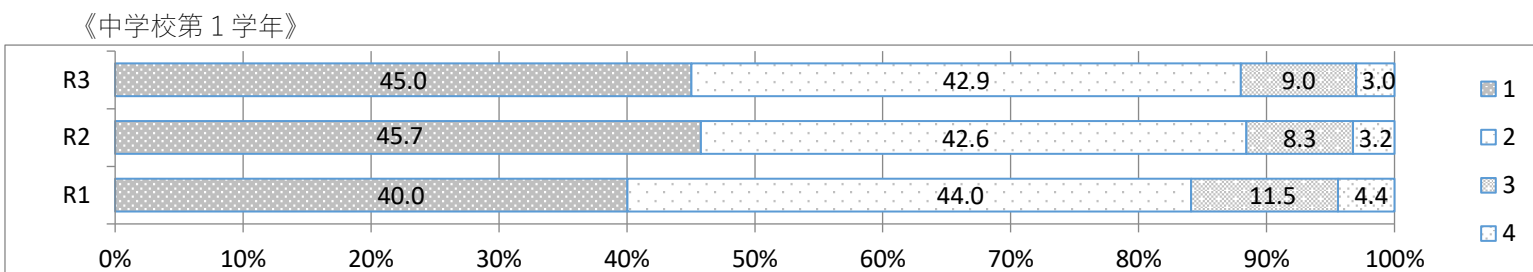
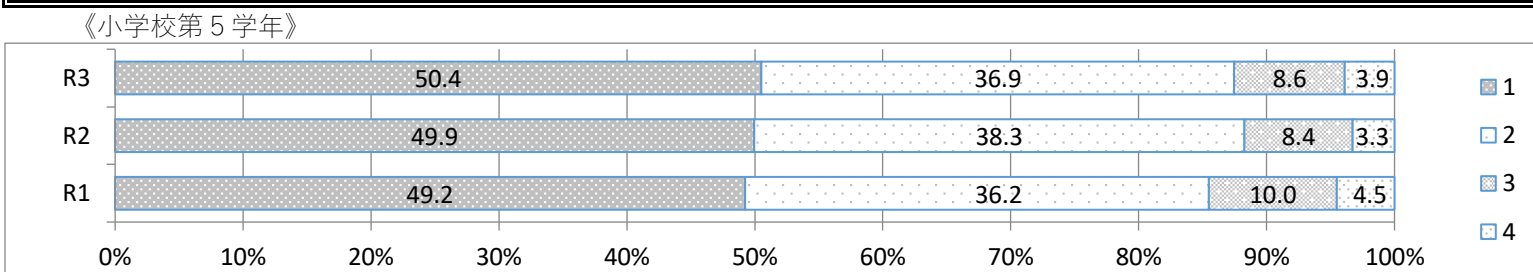
質問事項2 「先生はあなたの話を聞いてくれますか」

○ 小5, 中1ともに各選択肢の回答状況はほぼ昨年度同様であり, 9割を超えている。



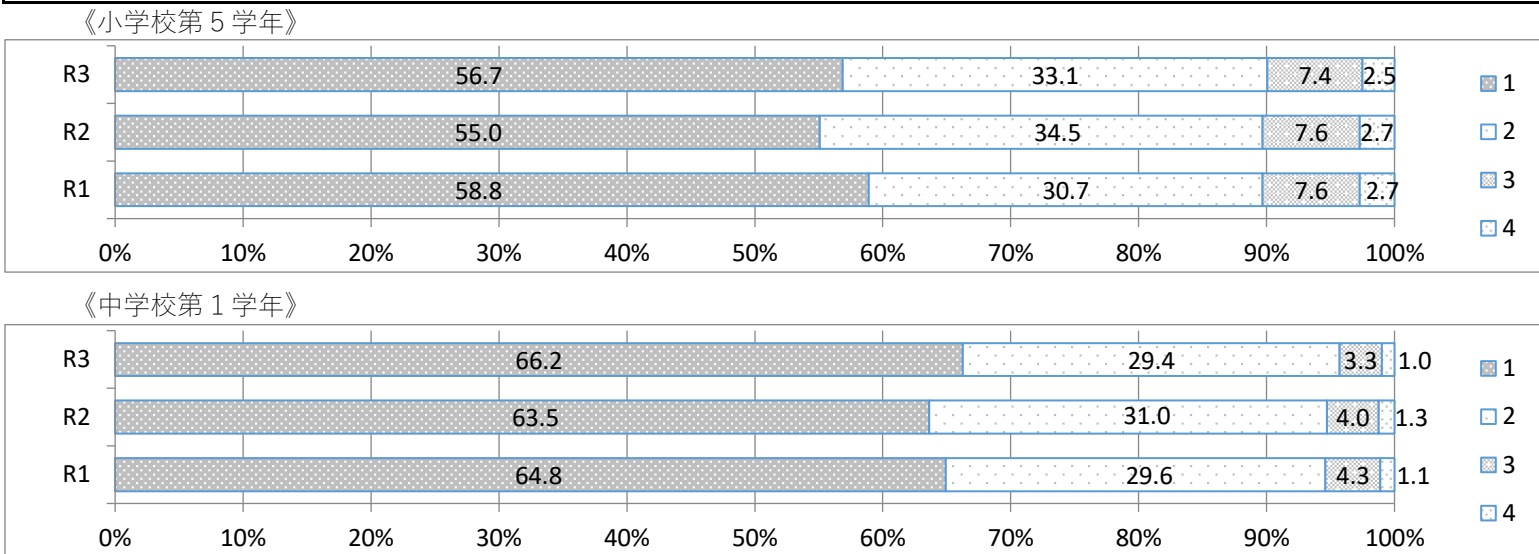
質問事項3 「先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか」

○ 小5, 中1ともに各選択肢の回答状況はほぼ昨年度同様である。



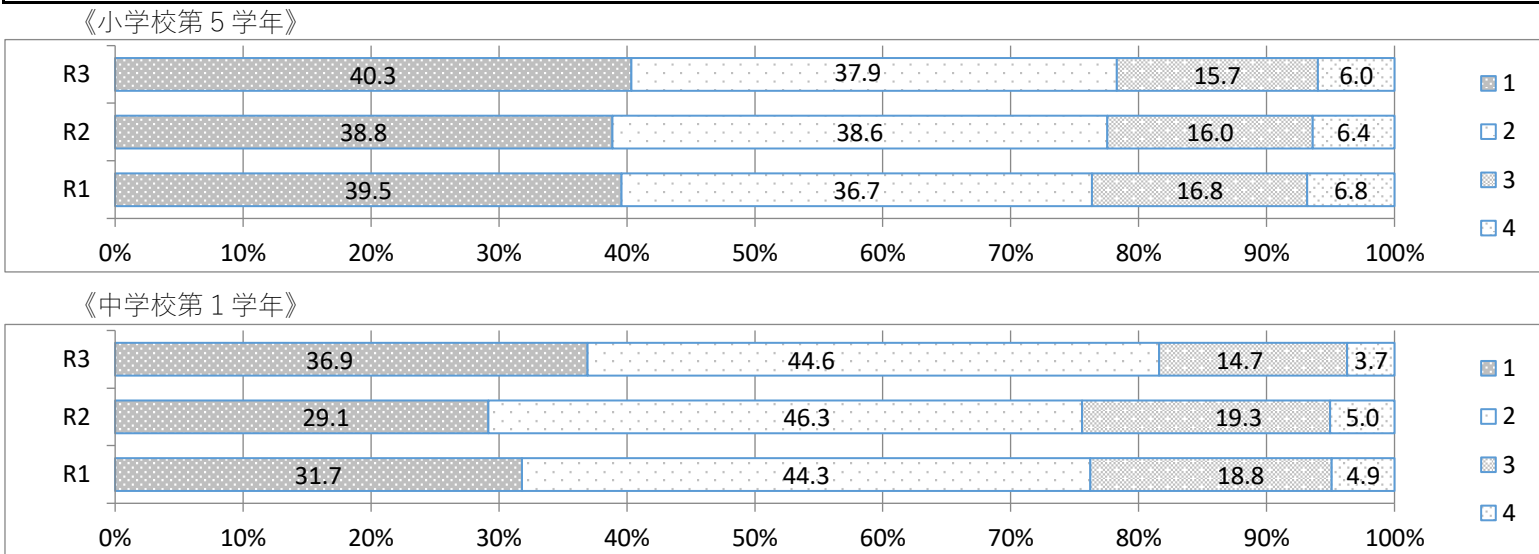
質問事項4 「授業の中で先生から目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか」

○ 小5，中1ともに肯定的な回答の割合が高い数値を維持している。



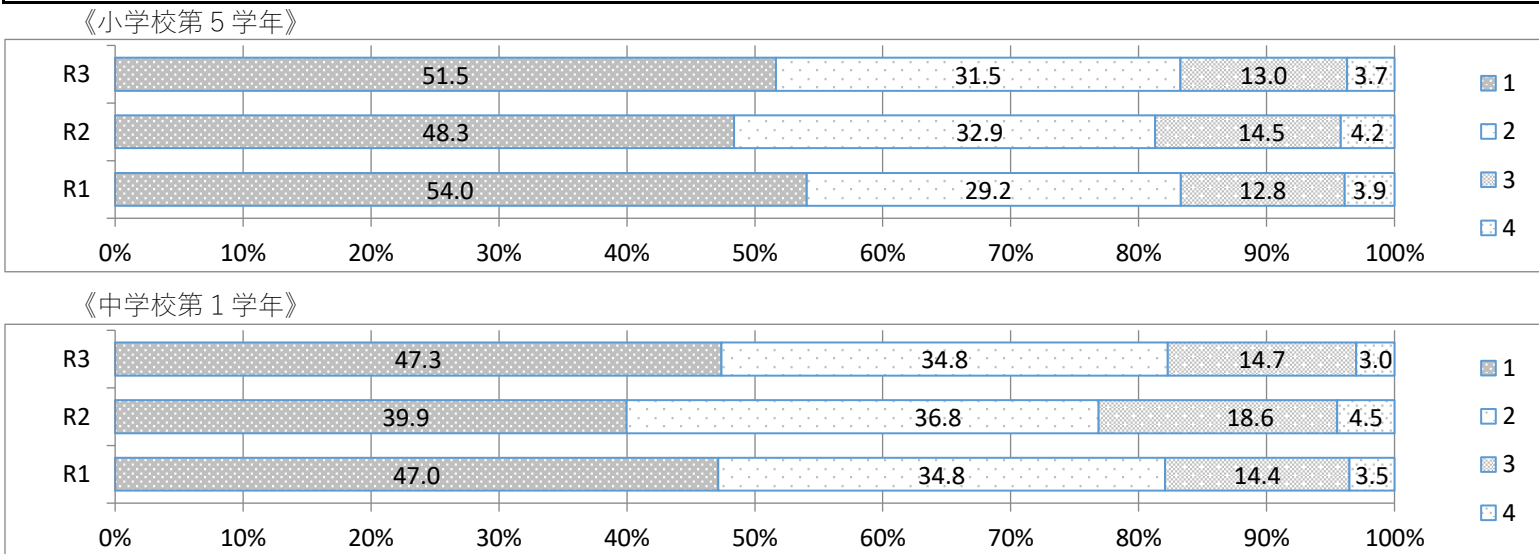
質問事項5 「授業の終わりにその時間の学習内容を振り返る活動が行われていると思いますか」

○ 肯定的な回答をしている割合が中1では8割以上となっている。



質問事項6 「授業で、自分の考えをノートに書くようにしていますか」

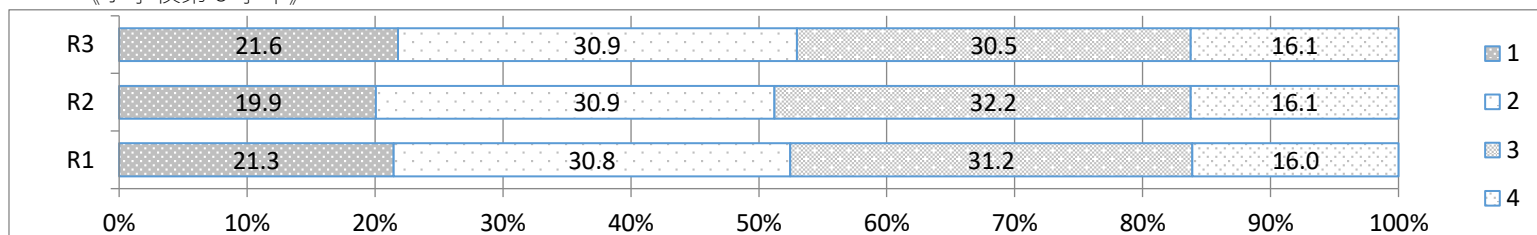
○ 小5，中1ともに、肯定的な回答の割合が昨年度よりも上昇している。



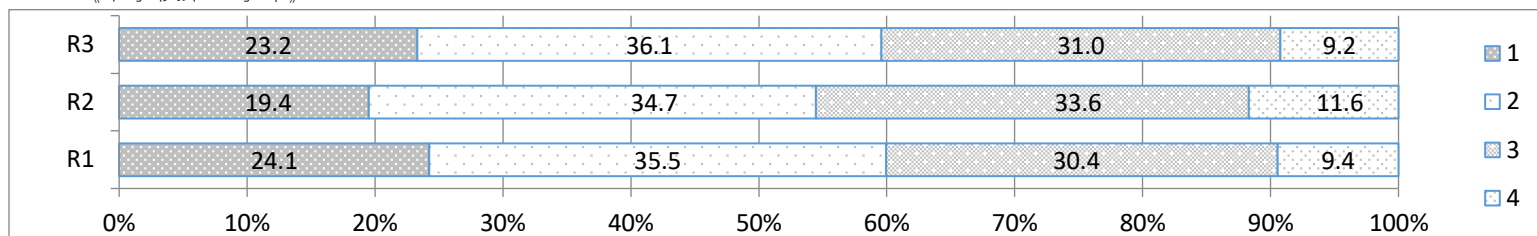
質問事項7 「学校の授業の予習をしていますか」

○ 授業の予習を行っている児童生徒の割合は、昨年度よりも高くなっている。

《小学校第5学年》



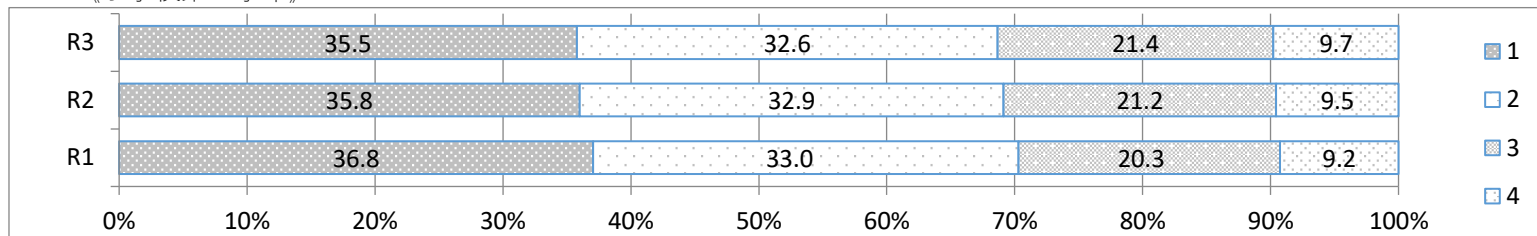
《中学校第1学年》



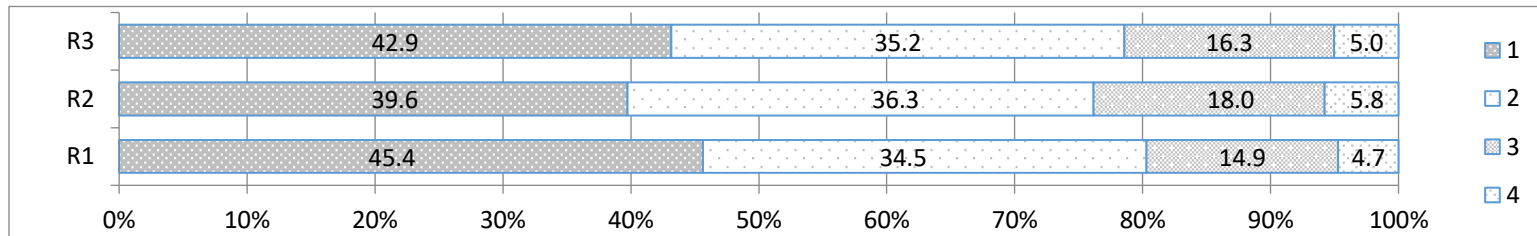
質問事項8 「学校の授業の復習をしていますか」

○ 復習について肯定的な回答は、小5で70%未満となっている。

《小学校第5学年》



《中学校第1学年》

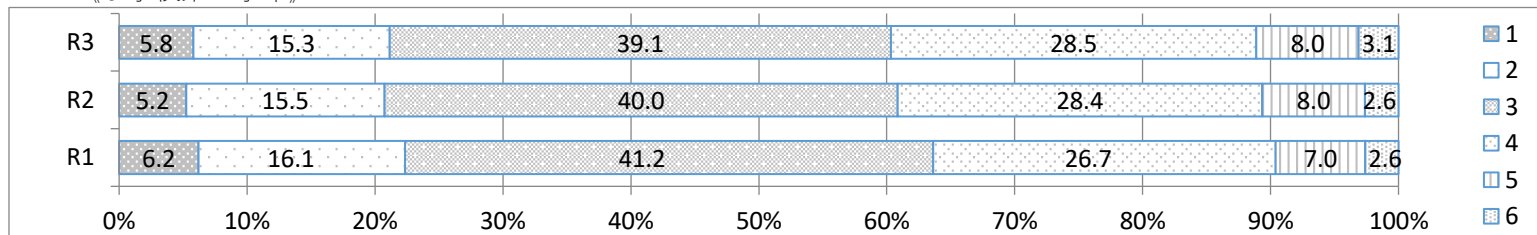


質問事項9 「学校の授業時間以外に、平日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾や家庭教師を含む)」

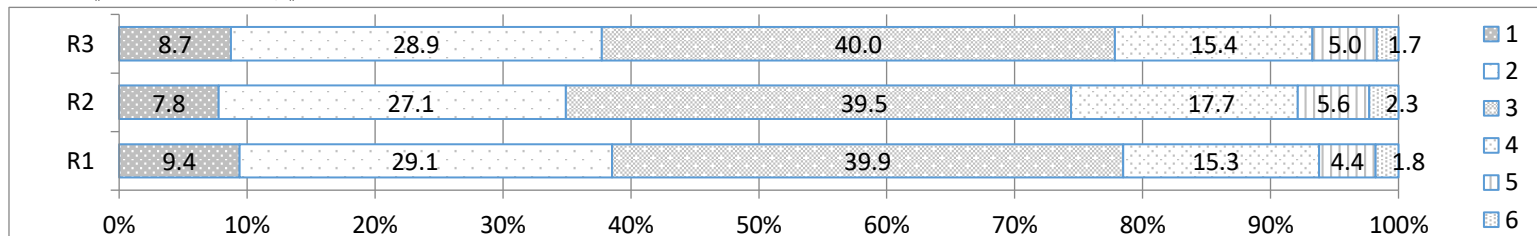
○ 勉強時間について、中1で1時間以上学習していない生徒は2割を超えている。

《選択肢》 1: 3時間以上 2: 2時間以上3時間未満 3: 1時間以上2時間未満 4: 30分以上1時間未満 5: 30分未満 6: 全くしない

《小学校第5学年》



《中学校第1学年》

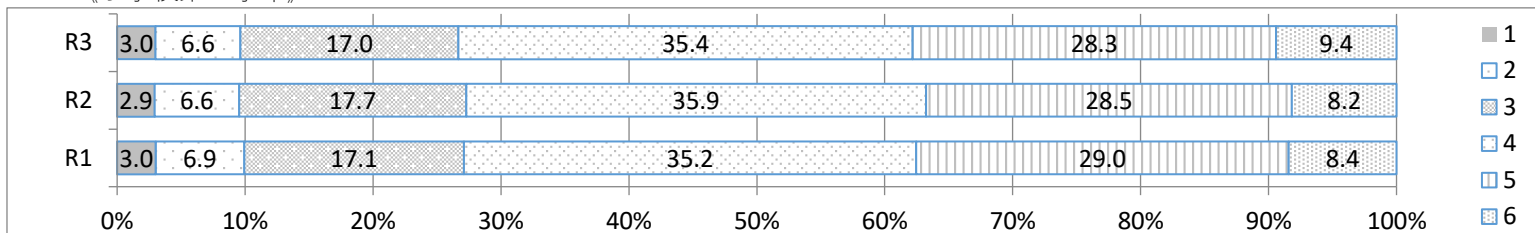


質問事項10 「休日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾や家庭教師を含む）」

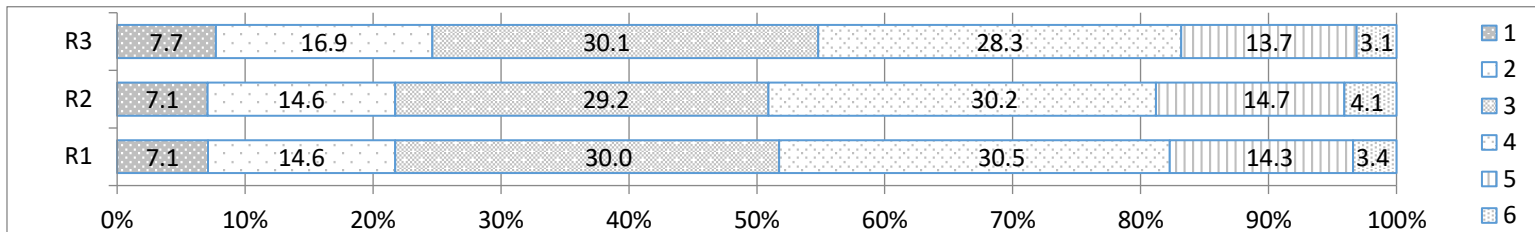
○ 中1で増加しているが、小5では、全く勉強をしない児童の割合が1割程度である。

《選択肢》 1: 4時間以上 2: 3時間以上4時間未満 3: 2時間以上3時間未満 4: 1時間以上2時間未満 5: 1時間未満 6: 全くしない

《小学校第5学年》



《中学校第1学年》



(2) 震災の影響と関連する事項

○ 震災の影響を感じている回答については、全体的に緩やかに減少しているが、小5で昨年度よりも高くなっており、依然として震災の影響を感じていると答えている児童生徒はいる。

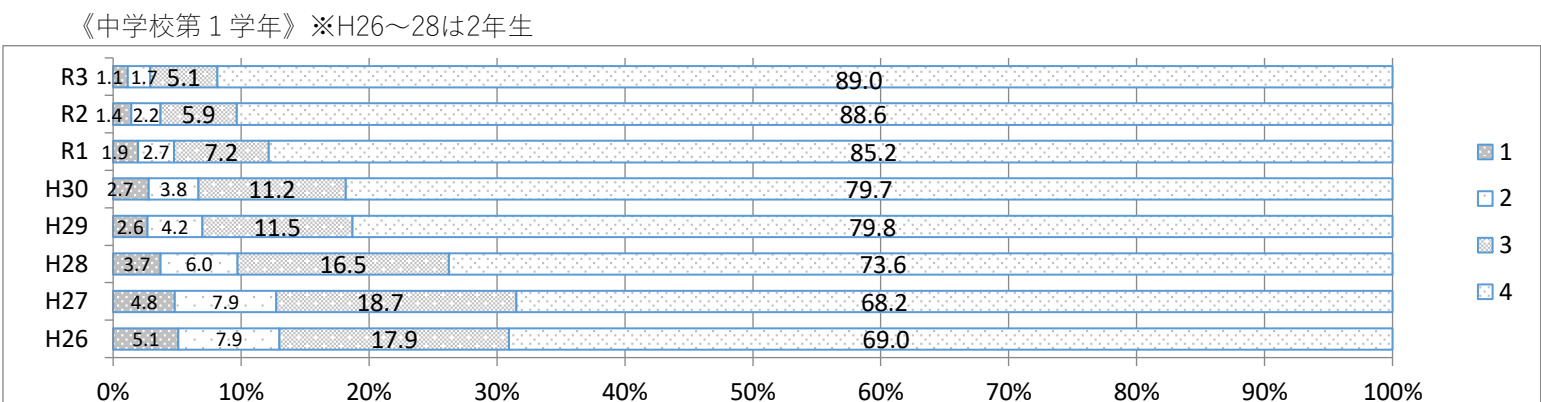
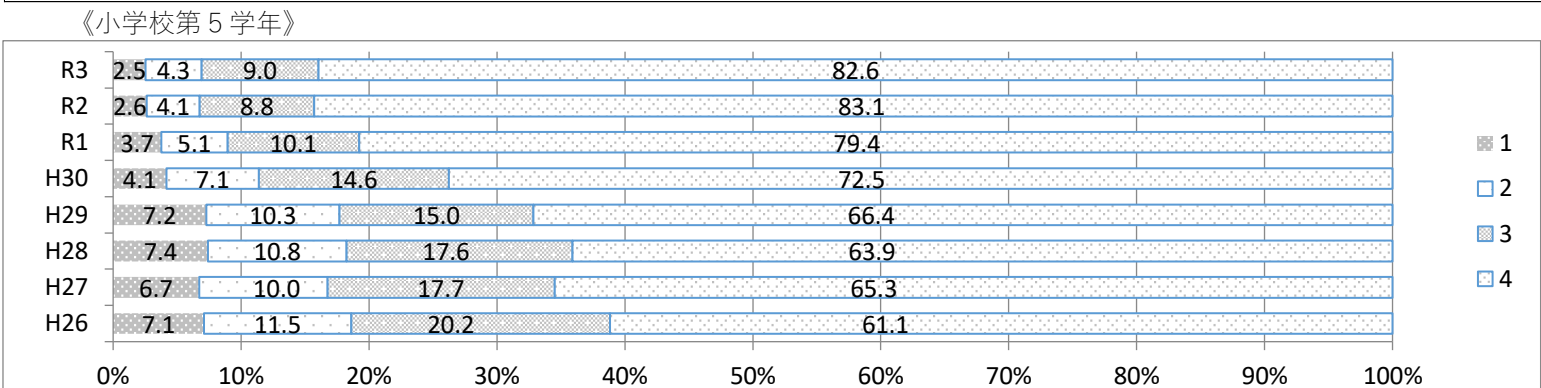
質問事項		年度	小学校第5学年		中学校第1学年	
			回答	経年比較	回答	経年比較
11	(小5, 中1) 震災があったために、家庭学習がやりにくいですか	R3	6.8	0.1	2.8	-0.8
		R2	6.7	-2.1	3.6	-1.0
		R1	8.8	-2.4	4.6	-1.9
		H30	11.2	-6.3	6.5	-0.3
	(中2) 震災があったために、家庭学習がやりにくくなりましたか	H29	17.5	-0.7	6.8	-2.9
		H28	18.2	1.5	9.7	-3.0
		H27	16.7	-1.9	12.7	-0.3
	H26	18.6		13.0		
12	突然震災を思い出し、授業に集中できないときがありますか	R3	7.6	1.7	2.3	-0.3
		R2	5.9	-1.4	2.6	-0.7
		R1	7.3	-3.9	3.3	-1.7
		H30	11.2	-1.7	5.0	-0.5
		H29	12.9	-4.4	5.5	-0.4
		H28	17.3	1.1	5.9	0.3
		H27	16.2	2.7	5.6	0.2
	H26	13.5		5.4		
13	突然震災を思い出し、気持ちが落ち着かなくなることがありますか	R3	8.9	1.9	3.8	-0.2
		R2	7.0	-2.4	4.0	-0.9
		R1	9.4	-3.5	4.9	-1.8
		H30	12.9	-1.7	6.7	-0.3
		H29	14.6	-7.4	7.0	-2.9
		H28	22.0	0.0	9.9	0.6
		H27	22.0	4.4	9.3	-2.7
	H26	17.6		12.0		

◇震災の影響と関する事項のグラフ

質問事項 11 「震災があったために、家庭学習がやりにくいですか」

○ 「震災があったために、家庭学習がやりにくい」と回答している割合は、年々減少しているものの、小5で約7%、中1で約3%となっている。

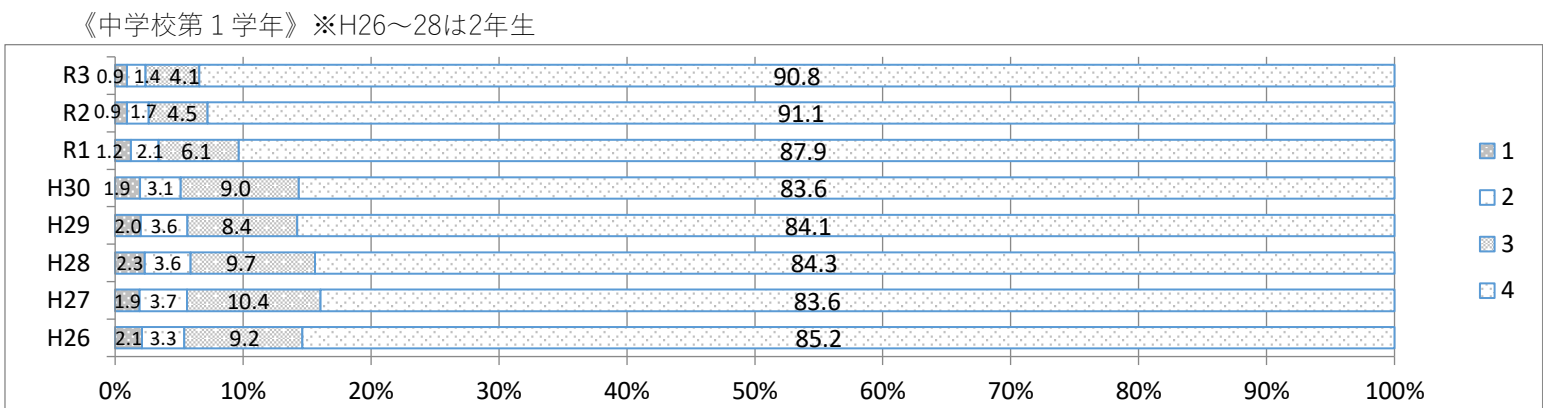
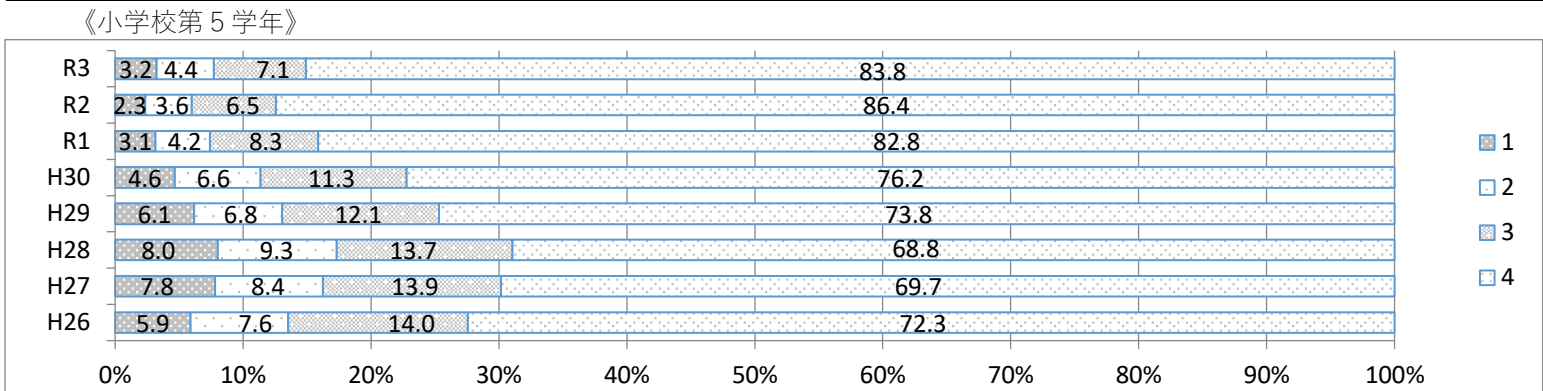
《選択肢》 1: そう思う 2: どちらかといえばそう思う 3: どちらかといえばそう思わない 4: そう思わない



質問事項 1 2 「突然震災を思い出し、授業に集中できないときがありますか」

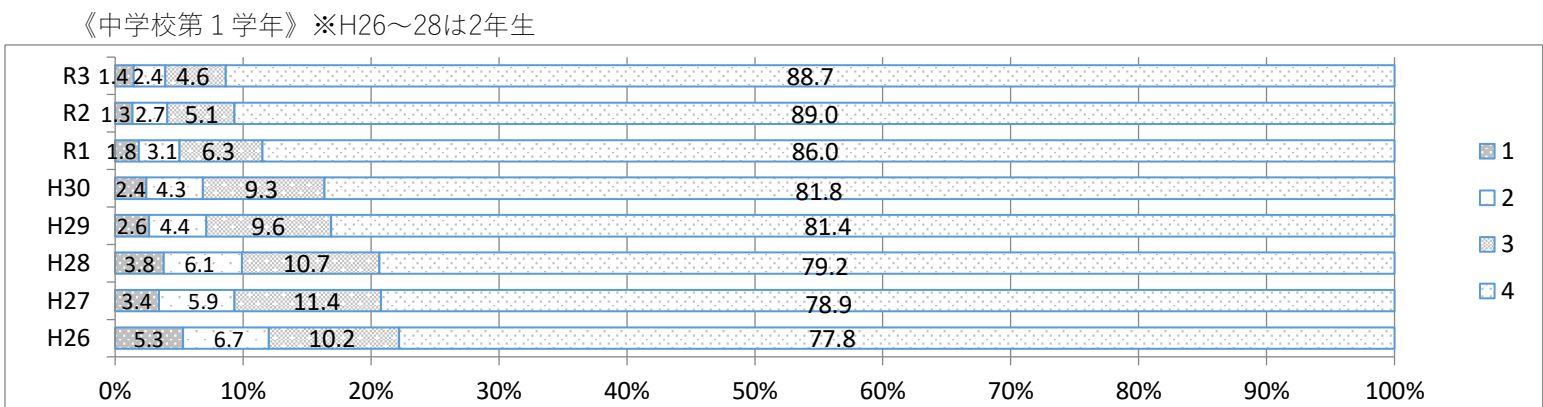
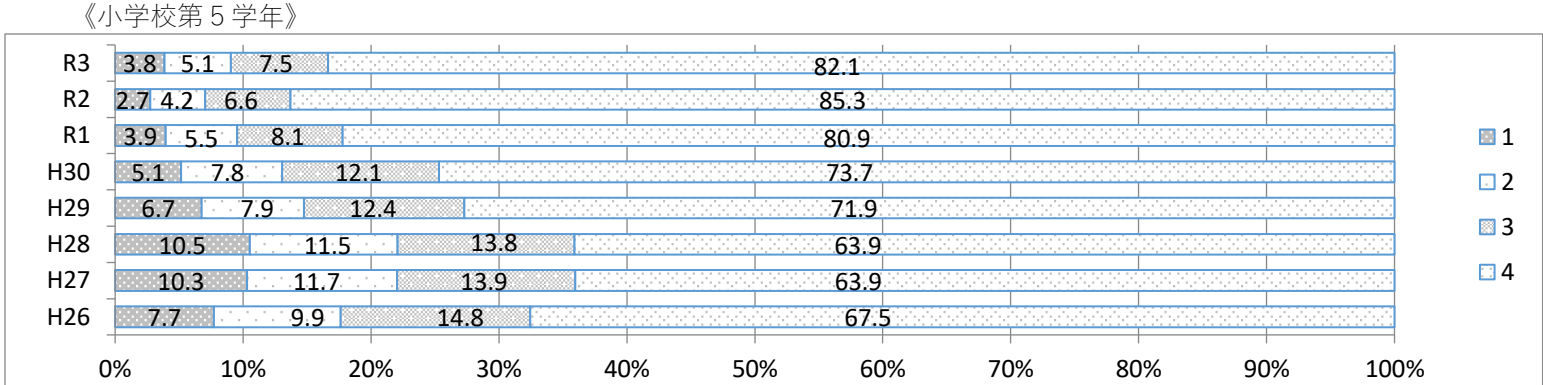
○ 「突然震災を思い出し、授業に集中できないときがある」と回答している割合は、小5で昨年度よりも上昇し約8%，中1では年々少しずつ減少しており、約2%となっている。

《選択肢》 1:ある 2:どちらかといえばある 3:どちらかといえはない 4:ない



質問事項 1 3 「突然震災を思い出し、気持ちが落ち着かなくなることがありますか」

○ 「突然震災を思い出し、気持ちが落ち着かなくなることがある」と回答している割合は、小5で昨年度よりも上昇し約9%，中1では年々少しずつ減少しており、約4%となっている。



(3) 学習の理解度と関連する事項

○ 授業の内容が分かると回答している割合は、小5で国語が約90%、算数が約86%程度となっている。中1では、国語は約91%、数学は約88%であるが、英語は約78%と年々減少している。

質問事項	年度	小学校第5学年		中学校第1学年	
		回答	経年比較	回答	経年比較
14 国語の授業の内容はよく分かりますか	R3	90.1	-0.7	91.0	0.7
	R2	90.8	1.1	90.3	0.0
	R1	89.7	0.0	90.3	1.4
15 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか	R3	86.3	-0.2	88.0	4.4
	R2	86.5	-0.5	83.6	-3.8
	R1	87.0	-0.3	87.4	0.0
16 英語の授業の内容はよく分かりますか	R3			78.4	-5.4
	R2			83.8	-2.2
	R1			86.0	0.9
17 (小5) 英語を使ってやりとりができるようになりたいと思いますか (中1) 英語を使ってコミュニケーションがとれるようになりたいと思いますか	R3	84.4	1.8	84.8	-0.1
	R2	82.6	-1.2	84.9	-2.1
	R1	83.8	-0.3	87.0	1.4

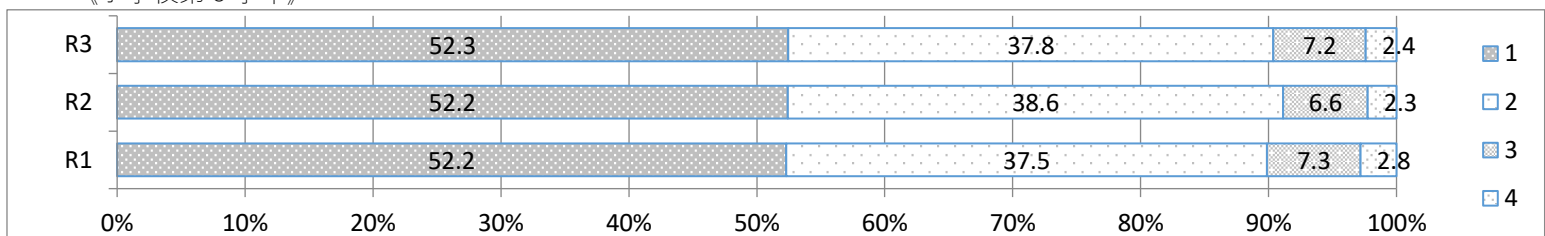
◇学習の理解度と関連する事項のグラフ

《選択肢》 1:分かる 2:どちらかといえば分かる 3:どちらかといえば分からない 4:分からない

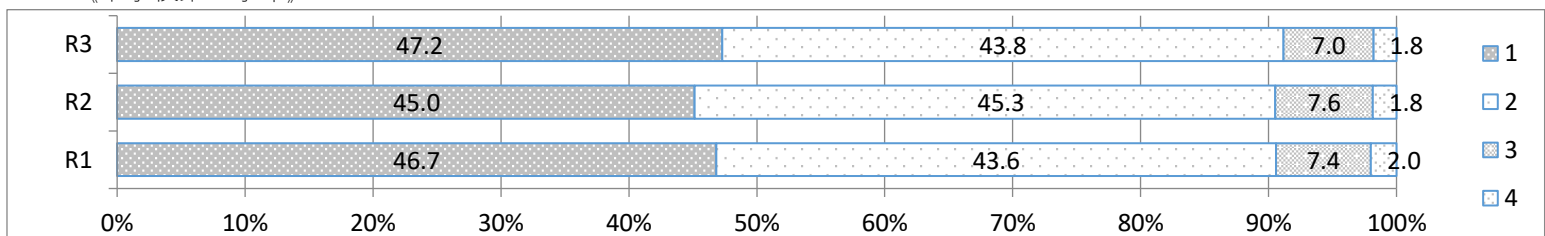
質問事項14 「国語の授業の内容はよく分かりますか」

○ 小5の肯定的な回答の割合はほぼ変わらないが、約52%が「国語の授業の内容がよく分かる」と回答しており、中1は47%となっている。

《小学校第5学年》



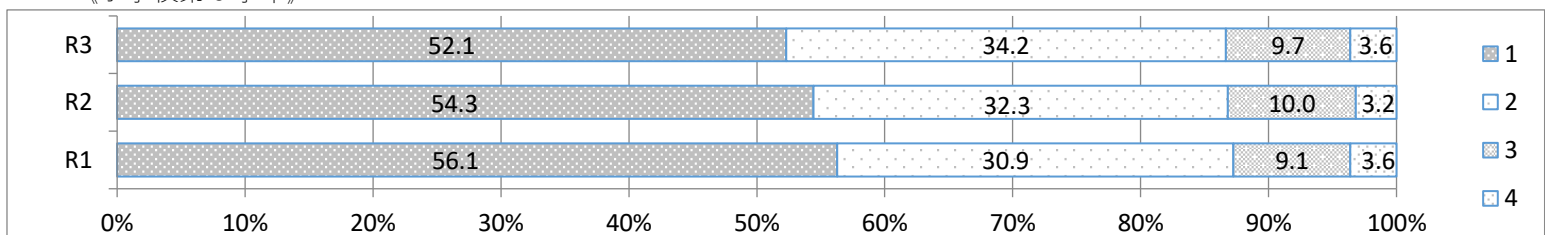
《中学校第1学年》



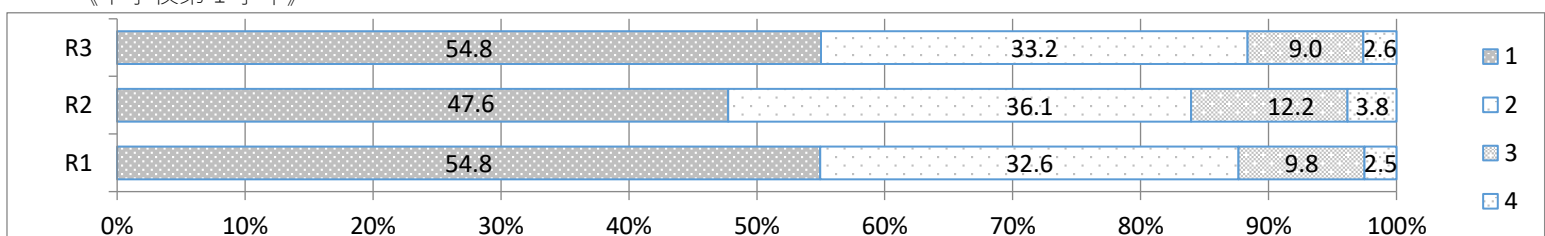
質問事項15 「算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか」

○ 「授業がよく分かる」と回答した割合は、小5で約52%、中1で約55%となっている。小5ではやや減少傾向にあるが、中1では昨年度より増加している。

《小学校第5学年》



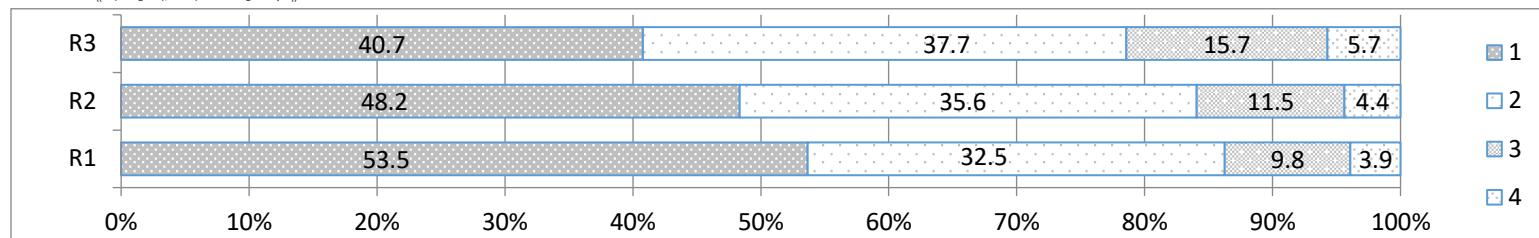
《中学校第1学年》



質問事項 16 「英語の授業の内容はよく分かりますか」

○ 「授業がよく分かる」と回答した割合は年々減少傾向にあり、約40%となっている。

《中学校第1学年》

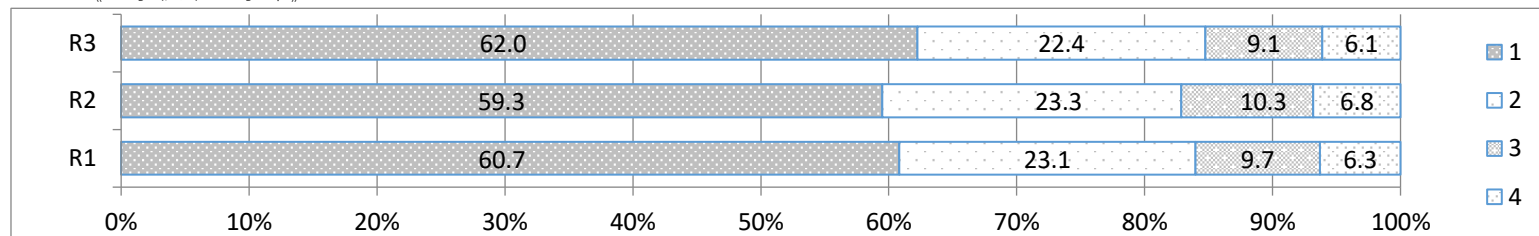


質問事項 17 (小5) 「英語を使ってやりとりができるようになりたいと思いますか」

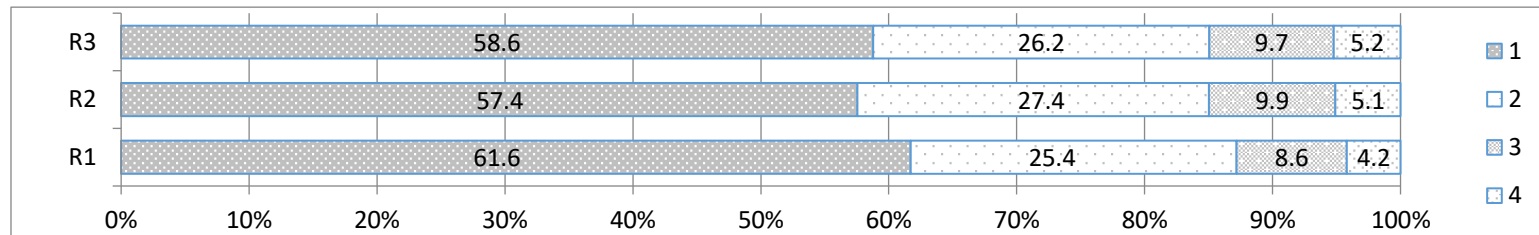
(中1) 「英語を使ってコミュニケーションができるようになりたいと思いますか」

○ 「英語を使ったやりとり・コミュニケーションができるようになりたい」と答えている児童生徒の割合は約85%となっている。

《小学校第5学年》



《中学校第1学年》



(4) 基本的な生活習慣と関連する事項

- 小5は午後9時から午後10時頃に、中1は午後10時から午後11時頃に寝ている割合が最も多い。また、朝食をおおむね毎日食べると回答している小5、中1の割合は約95%である。
- 平日に3時間以上、テレビやビデオ・DVDを見たり、CDを聞いたりしている割合は、小5で約18%、中1で約13%であり、3時間以上テレビゲーム等をしている割合は、小5で約18%、中1で約20%である。
- 平日に3時間以上、テレビゲーム（PCゲーム等含む）をしている割合は、年々増加傾向にあり、約2割程度である。
- 平日に携帯電話やスマートフォンを勉強以外に3時間以上使用する割合は、小5で約8%、中1で約15%であり年々増加している。また、無料通信アプリを使用している児童生徒の割合は年々増加している。

質問事項	年度	小学校第5学年		中学校第1学年	
		回答	経年比較	回答	経年比較
18 普段（月～金曜日）、何時頃寝ていますか	R3	グラフ参照			
	R2				
	R1				
19 普段（月～金曜日）、何時頃起きていますか	R3	グラフ参照			
	R2				
	R1				
20 朝食を毎日食べていますか	R3	95.3	0.9	94.3	-0.4
	R2	94.4	-1.5	94.7	-0.1
	R1	95.9	0.2	94.8	0.1
21 平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、CDを聞いたりしますか（テレビゲームを除く）→3時間以上と回答した割合	R3	17.5	-1.1	12.8	-2.6
	R2	18.6	1.5	15.4	1.1
	R1	17.1	-1.0	14.3	-0.3
22 平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）をしますか→3時間以上と回答した割合	R3	18.3	0.3	19.1	0.5
	R2	18.0	4.9	18.6	4.3
	R1	13.1	2.1	14.3	1.3
23 平日に、携帯電話やスマートフォンを勉強以外で使う時間はどのくらいですか →3時間以上と回答した割合	R3	8.2	0.2	14.6	0.4
	R2	8.0	1.8	14.2	3.6
	R1	6.2	1.1	10.6	1.4
24 平日に、携帯電話やスマートフォンでLINEなどの無料通信アプリをどのくらい使っていますか →1時間以上と回答した割合	R3	17.2	0.3	28.5	-0.4
	R2	16.9	2.0	28.9	3.2
	R1	14.9	1.0	25.7	1.3
25 携帯電話やスマートフォンを所持している割合	R3	47.7	0.0	69.3	2.5
	R2	47.7	0.6	66.8	4.8
	R1	47.1	3.0	62.0	2.5

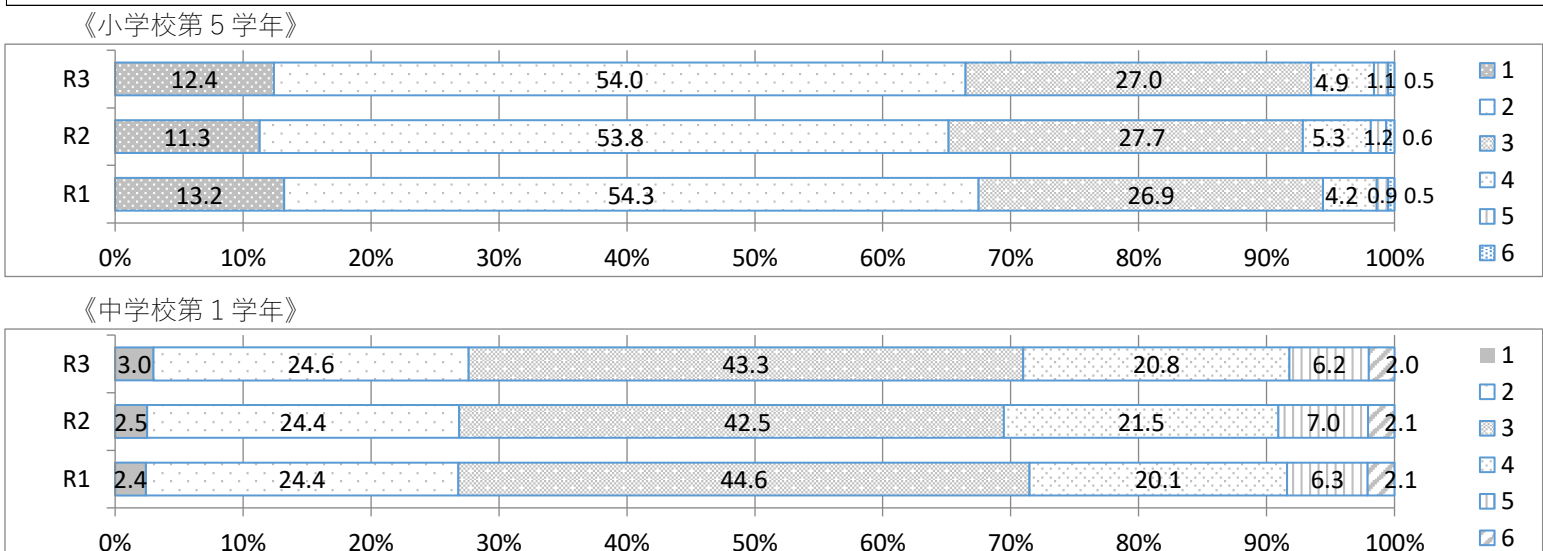
※21から25については、数値が高いほど、また、比較の値が大きいほど改善の必要性が高い。

◇基本的な生活習慣と関連する事項のグラフ

質問事項18 「普段（月～金曜日）、何時頃寝ていますか」

○ 小5は午後9時から午後10時までの間に寝ている割合が約54%、中1は午後10時から午後11時の間に寝ている割合が約43%で、最も多い。

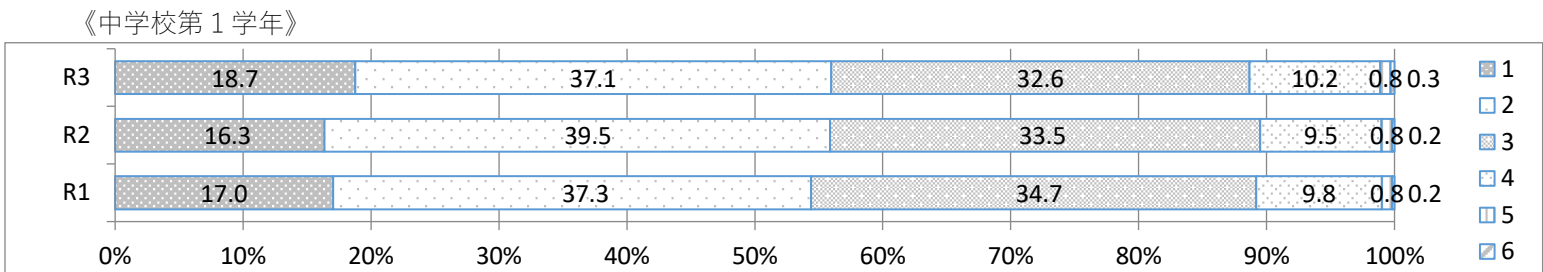
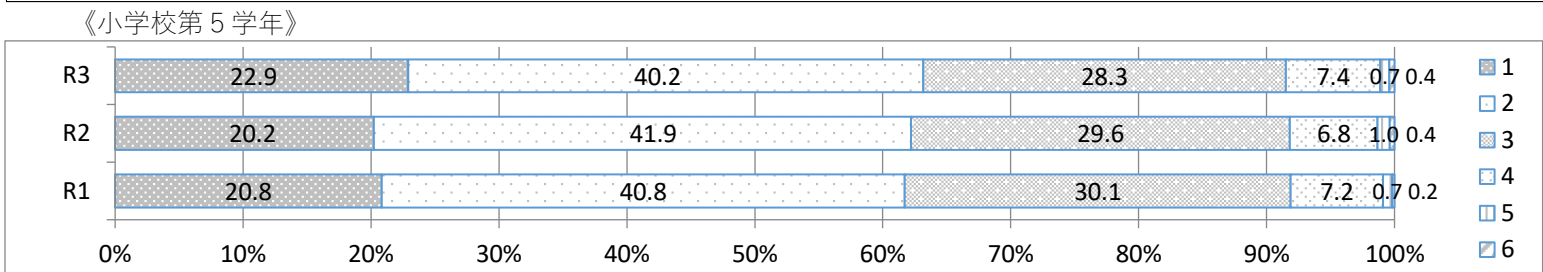
《選択肢》 1:午後9時より前 2:午後9時以降午後10時より前 3:午後10時以降午後11時より前
4:午後11時以降午前0時より前 5:午前0時以降午前1時より前 6:午前1時以降



質問事項 19 「普段（月～金曜日），何時頃起きていますか」

○ 小5，中1ともに午前6時から午前7時までの間に起きている児童生徒が，7割程度となっている。

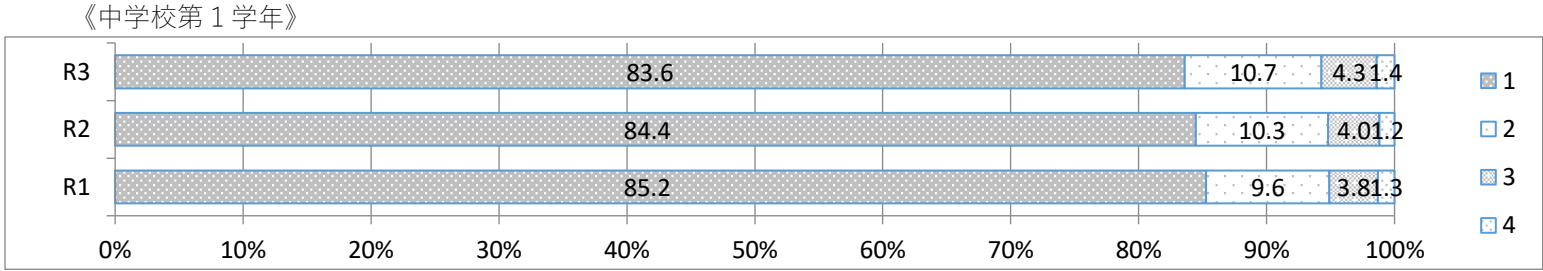
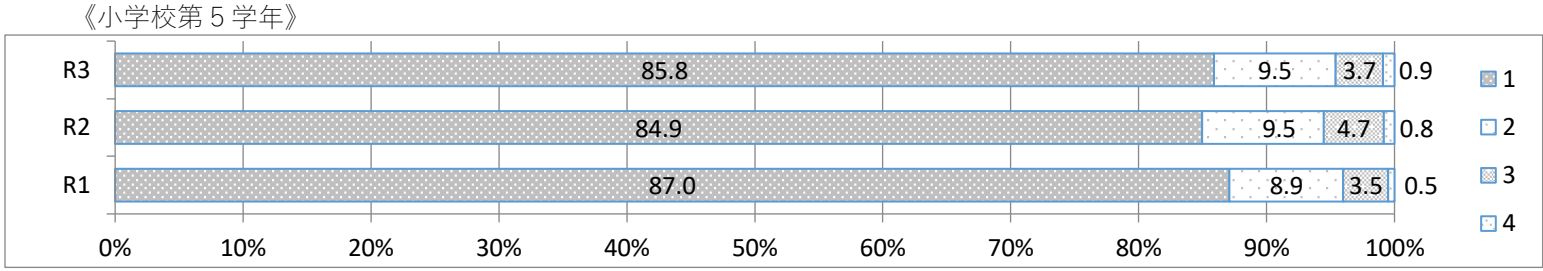
《選択肢》 1:午前6時より前 2:午前6時以降午前6時30分より前 3:午前6時30分以降午前7時より前
4:午前7時以降午前7時30分より前 5:午前7時30分以降午前8時より前 6:午前8時以降



質問事項 20 「朝食を毎日食べていますか」

○ 朝食を毎日食べている割合は，小5，中1ともに約95%となっている。

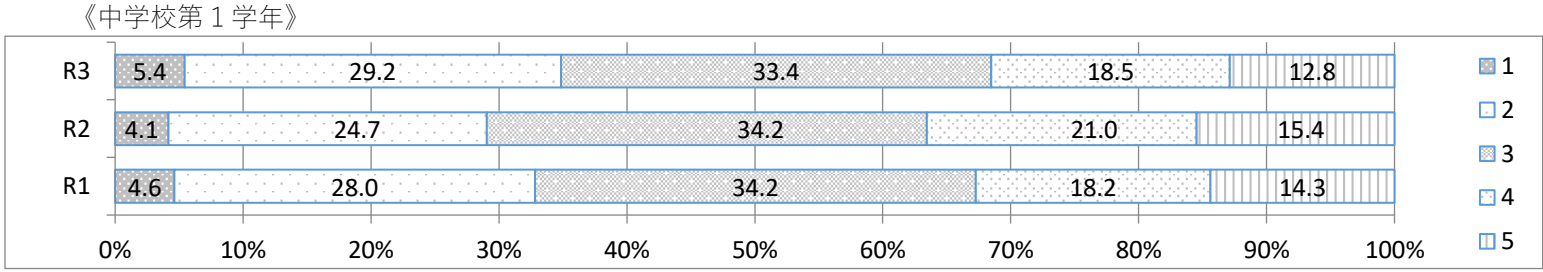
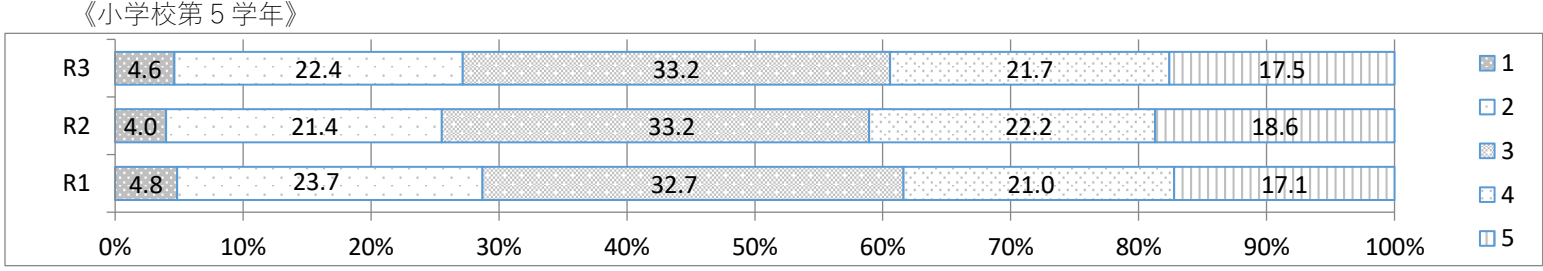
《選択肢》 1:食べている 2:どちらかといえば食べている 3:あまり食べていない 4:全く食べていない



質問事項 21 「平日に，1日当たりどれくらいの時間，テレビやビデオ・DVDを見たり，CDを聞いたりしますか」

○ 小5，中1とも，昨年度より視聴時間がやや減少しており，テレビやビデオ等を3時間以上視聴すると回答した割合は，小5で約18%，中1で約13%となっている。

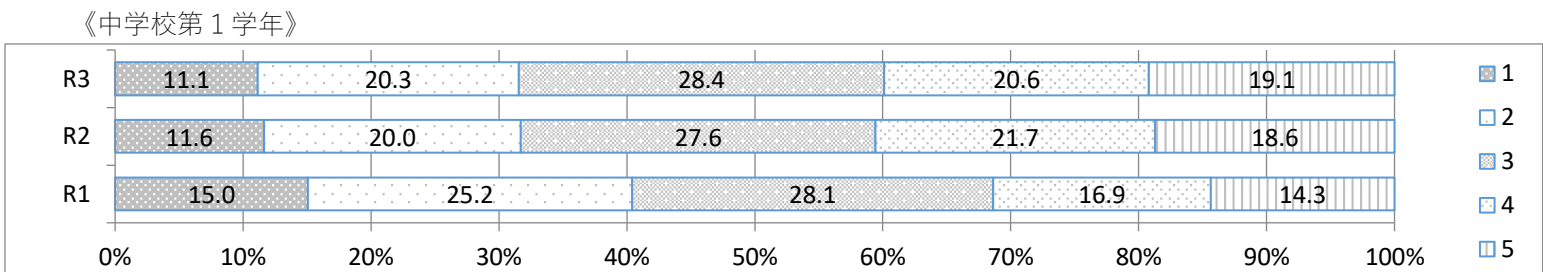
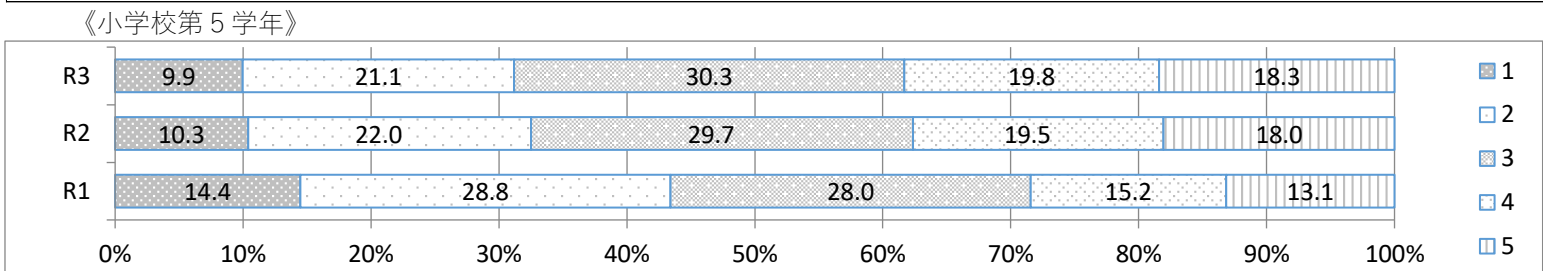
《選択肢》 1:全く見たり，聞いたりしない 2:1時間未満 3:1時間以上2時間未満 4:2時間以上3時間未満 5:3時間以上



質問事項 2 2 「平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）をしますか」

○ 平日の1日当たりの使用時間が1時間以上の割合は、小5、中1ともに約68%である。また、3時間以上と回答した割合が増加傾向にある。

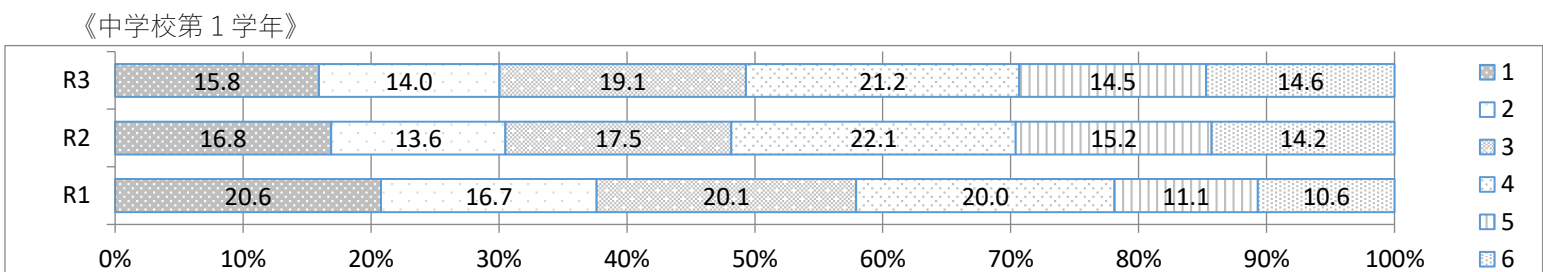
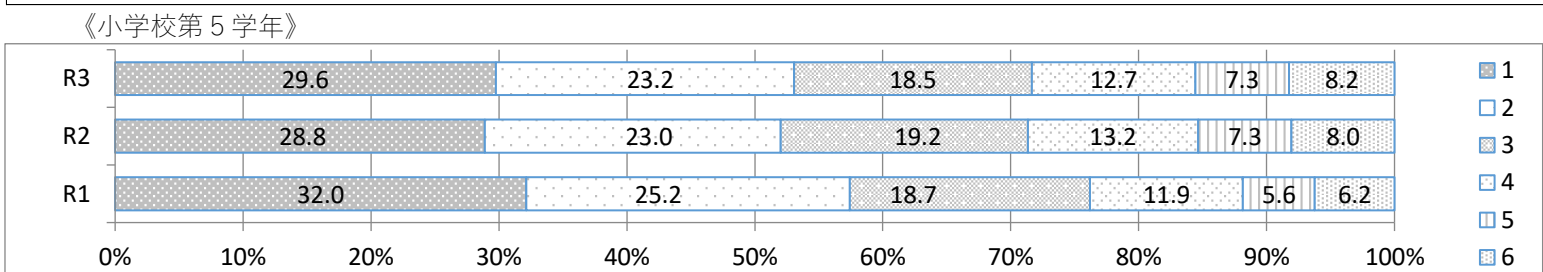
《選択肢》 1: 全くしない 2: 1時間未満 3: 1時間以上2時間未満 4: 2時間以上3時間未満 5: 3時間以上



質問事項 2 3 「平日に、携帯電話やスマートフォンを勉強以外で使う時間はどのくらいですか」

○ 小5、中1ともに3時間以上と回答した割合が増加傾向にある。

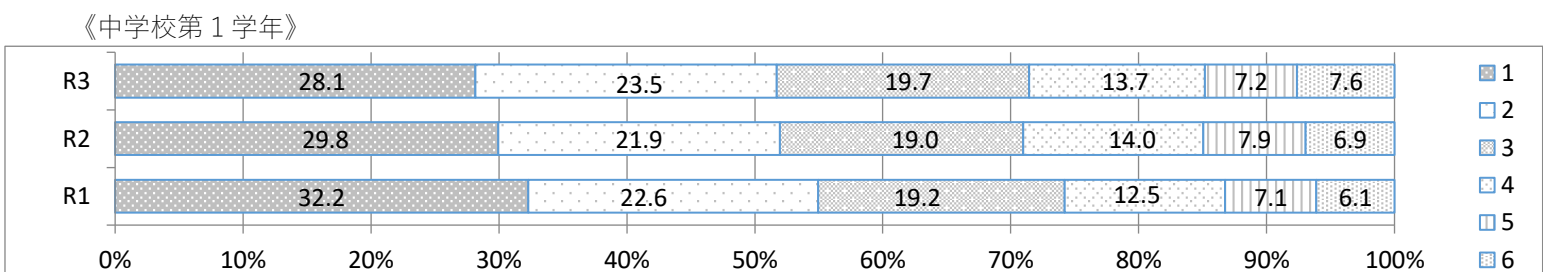
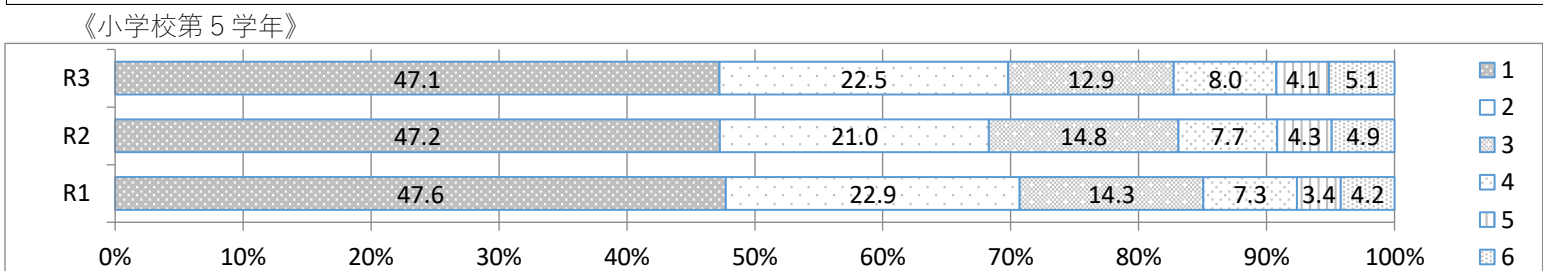
《選択肢》 1: 全く使わない 2: 30分未満 3: 30分以上1時間未満 4: 1時間以上2時間未満 5: 2時間以上3時間未満 6: 3時間以上



質問事項 2 4 「平日に、携帯電話やスマートフォンで無料通信アプリをどのくらい使っていますか」

○ 中1でやや増加傾向にある。

《選択肢》 1: 全く使わない 2: 30分未満 3: 30分以上1時間未満 4: 1時間以上2時間未満 5: 2時間以上3時間未満 6: 3時間以上



(5) 自尊意識・規範意識と関連する事項

- 自分にはよいところがあると思っている割合は、小5で約77%、中1で約73%となっている。
- 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していると答えた児童生徒の割合は、小5で約83%、中1で約80%となっており、昨年度よりやや増加した。
- 将来の夢や目標を持っていると答えた児童生徒の割合は、小5で約88%、中1で約80%となっており、昨年度よりやや増加した。
- 学校のきまりを守っている児童生徒の割合は、小5、中1とも9割を超えている。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている児童生徒の割合は、小5、中1ともに9割5分を超えている。
- 「小学校と比べて中学校生活は楽しいと思いますか」については、約88%となっており、その理由として一番多いのが「友達との関わり」であり、次いで「部活動」「授業」の順になっている。

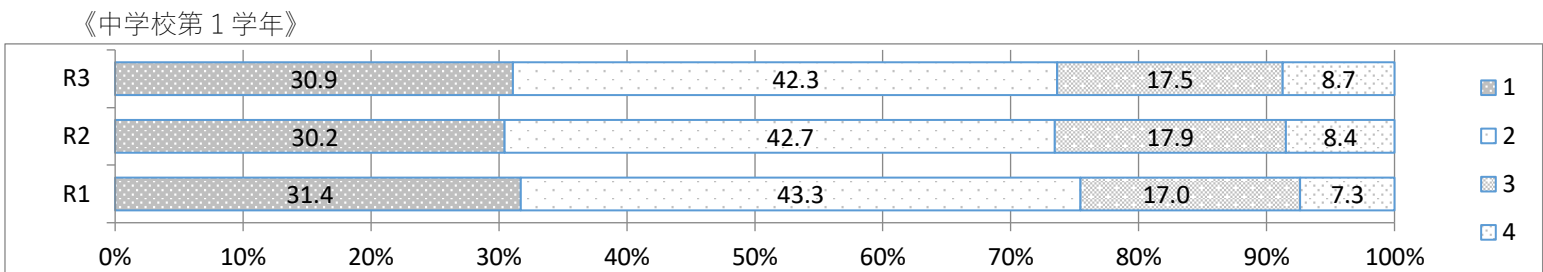
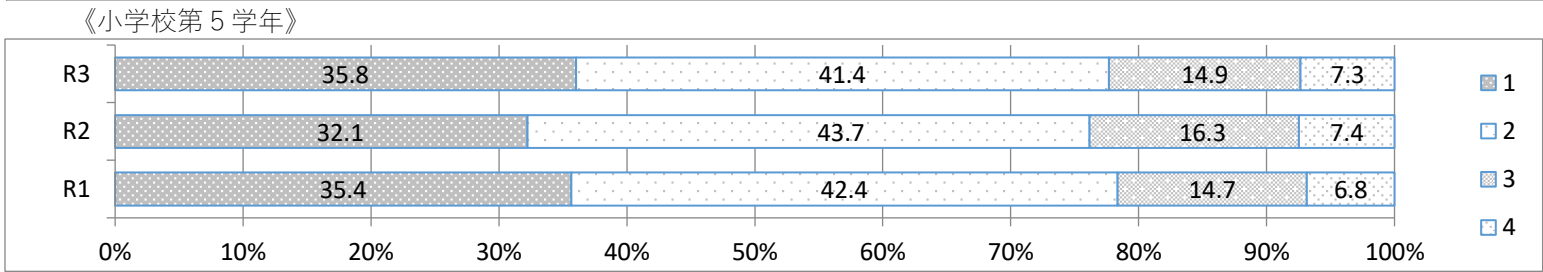
質問事項	年度	小学校第5学年		中学校第1学年	
		回答	経年比較	回答	経年比較
26 自分には、よいところがあると思いますか	R3	77.2	1.5	73.2	0.2
	R2	75.7	-2.1	73.0	-1.7
	R1	77.8	2.1	74.7	1.4
27 ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか	R3	93.4	0.8	94.4	0.2
	R2	92.6	-0.4	94.2	-0.3
	R1	93.0	-1.1	94.5	0.0
28 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	R3	83.4	2.2	79.6	2.2
	R2	81.2	-2.0	77.4	-3.4
	R1	83.2	-0.9	80.8	0.0
29 人の役に立つ人間になりたいと思いますか	R3	94.9	0.4	95.7	0.4
	R2	94.5	-0.5	95.3	0.1
	R1	95.0	0.1	95.2	0.7
30 将来の夢や目標を持っていますか	R3	88.3	0.4	79.6	1.8
	R2	87.9	-2.7	77.8	-3.5
	R1	90.6	-0.9	81.3	-1.8
31 学校のきまり（規則）を守っていますか	R3	92.4	-0.6	96.8	0.1
	R2	93.0	1.3	96.7	0.3
	R1	91.7	-1.0	96.4	0.1
32 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	R3	95.4	-0.4	95.9	-0.4
	R2	95.8	-0.3	96.3	0.5
	R1	96.1	-0.3	95.8	-0.4
33 学校生活が楽しいと思いますか	R3			87.5	-0.8
	R2			88.3	8.9
	R1			79.4	1.0
34	33番の回答理由（選択肢6項目：多い順） ①友達との関わり(57.6%) ②部活動(25.7%) ③授業(8.5%) ④その他(3.9%) ⑤学校行事(2.2%) ⑥先生との関わり(1.6%)				

◇自尊意識・規範意識と関連する事項のグラフ

質問事項26 「自分には、よいところがあると思いますか」

○ 小5, 中1ともに肯定的な回答の割合は7割を超えている。

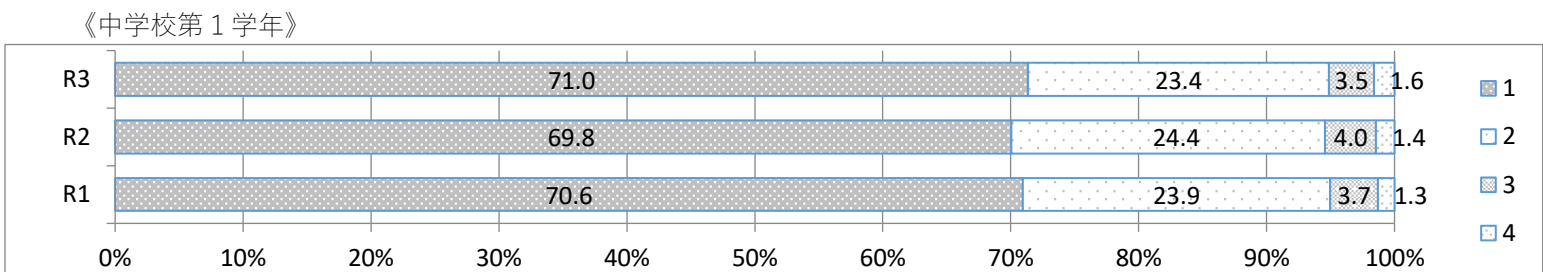
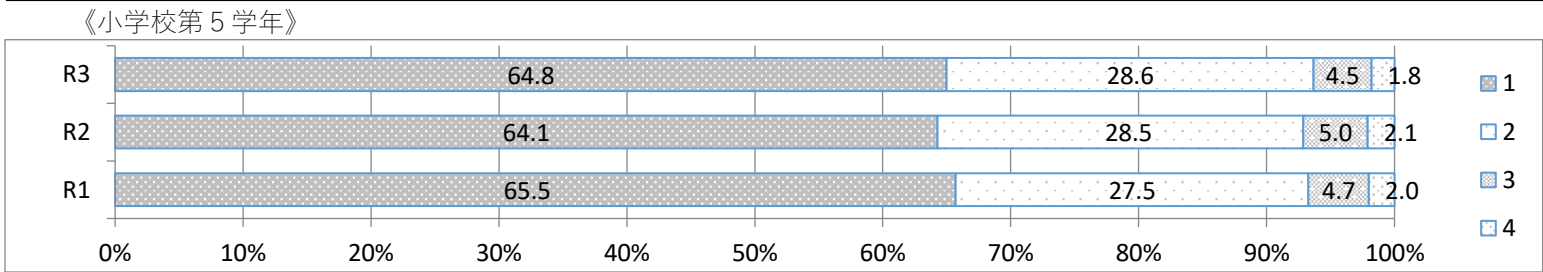
《選択肢》 1:そう思う 2:どちらかといえばそう思う 3:どちらかといえばそう思わない 4:そう思わない



質問事項27 「ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか」

○ 小5, 中1ともに肯定的な回答の割合は9割を超えている。

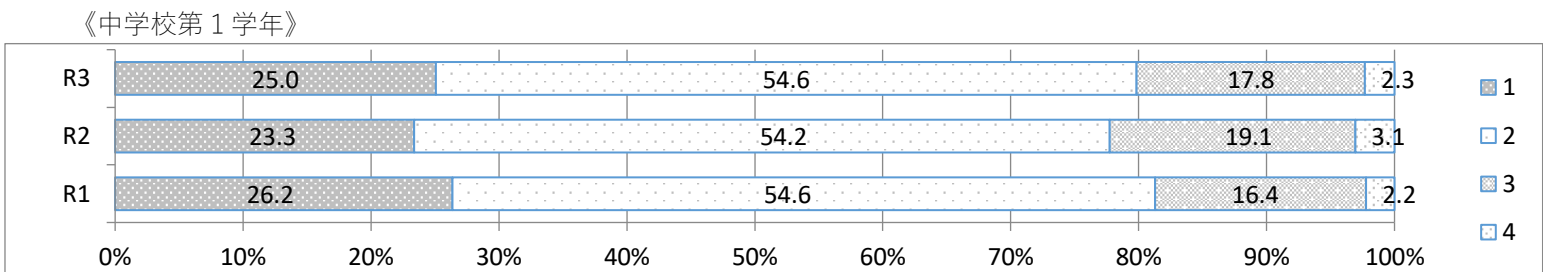
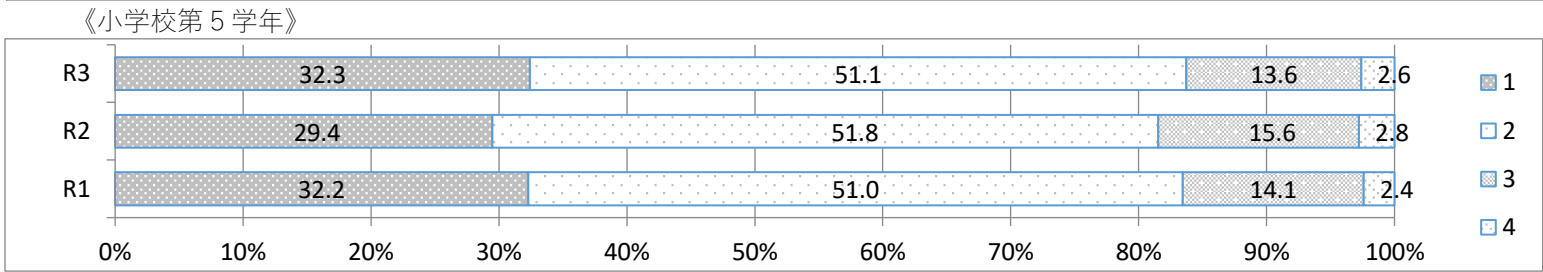
《選択肢》 1:ある 2:どちらかといえばある 3:どちらかといえはない 4:ない



質問事項28 「難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか」

○ 小5, 中1ともに肯定的な回答が昨年度よりも増加している。

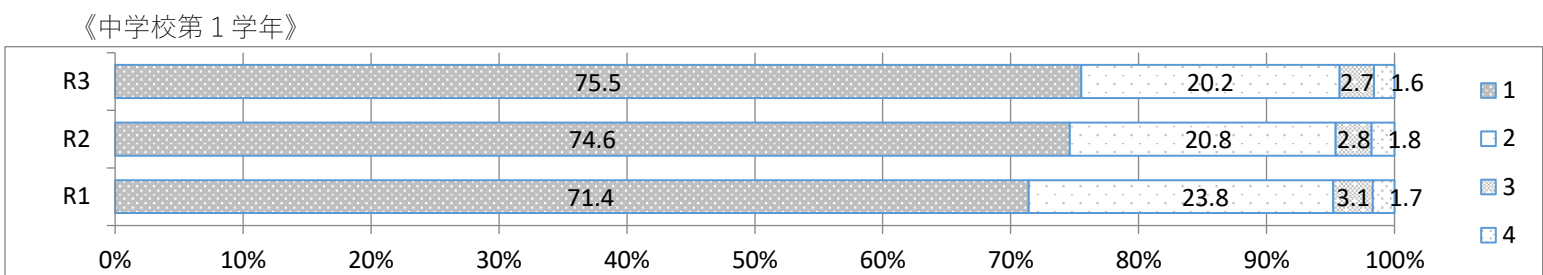
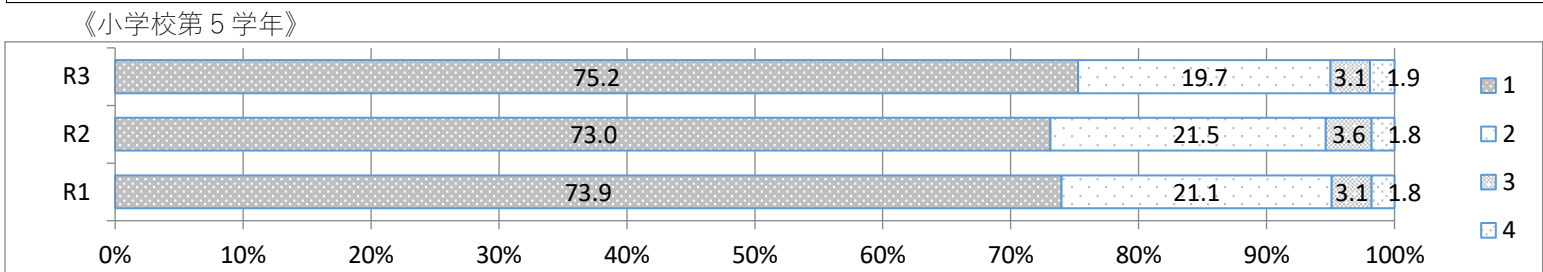
《選択肢》 1:している 2:どちらかといえばしている 3:どちらかといえはしていない 4:していない



質問事項 29 「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」

○ 小5, 中1ともに肯定的な回答はほぼ変わらず9割5分程度である。中1の「そう思う」という回答の割合が年々増加している。

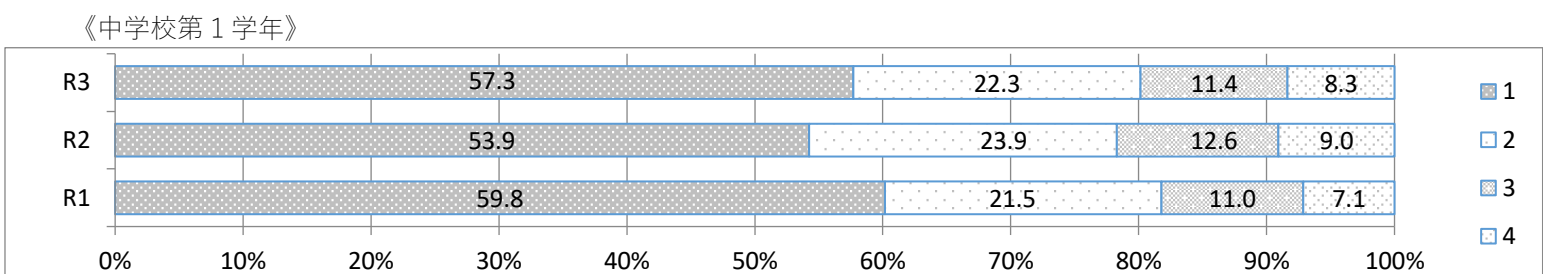
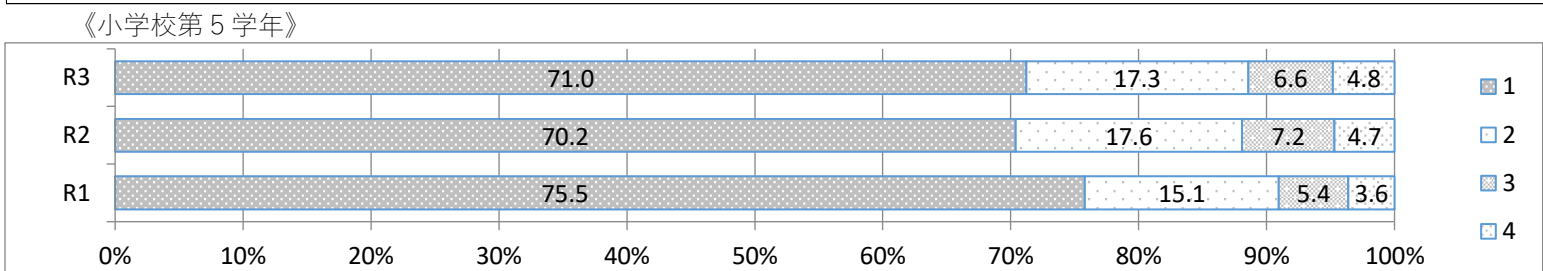
《選択肢》 1:そう思う 2:どちらかといえばそう思う 3:どちらかといえばそう思わない 4:そう思わない



質問事項 30 「将来の夢や目標を持っていますか」

○ 「持っている」と答えている小5は7割程度であり, 中1は6割未満となっている。

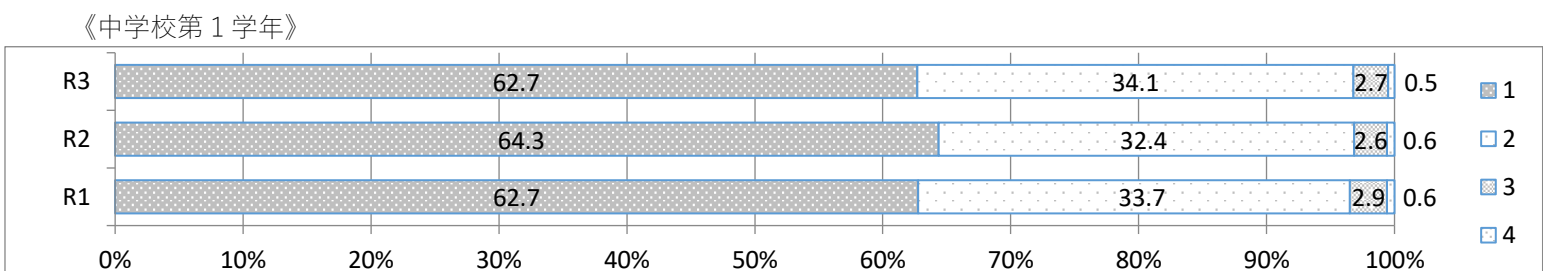
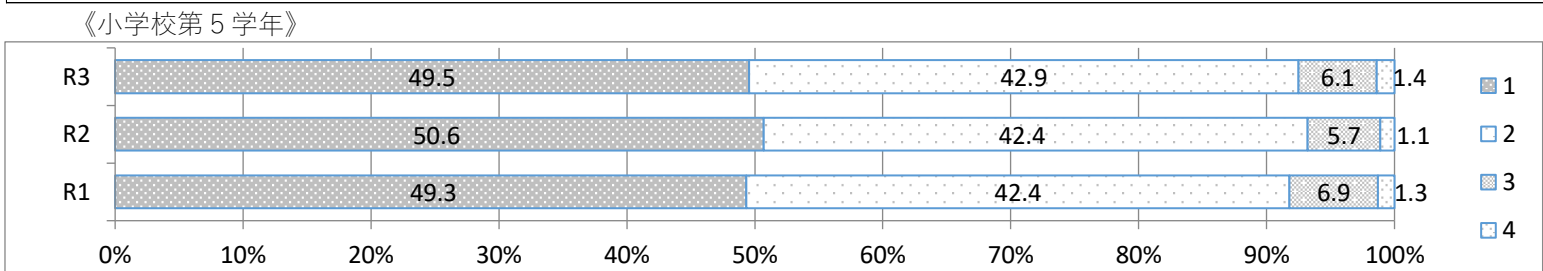
《選択肢》 1:持っている 2:どちらかといえば持っている 3:どちらかといえば持っていない 4:持っていない



質問事項 31 「学校のきまり(規則)を守っていますか」

○ 小5, 中1ともに回答状況はほぼ変わらず, 肯定的な回答は9割を超えている。

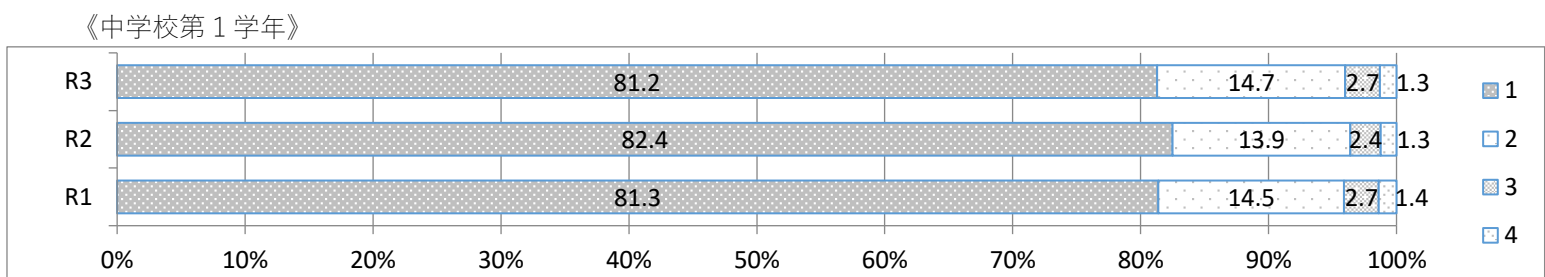
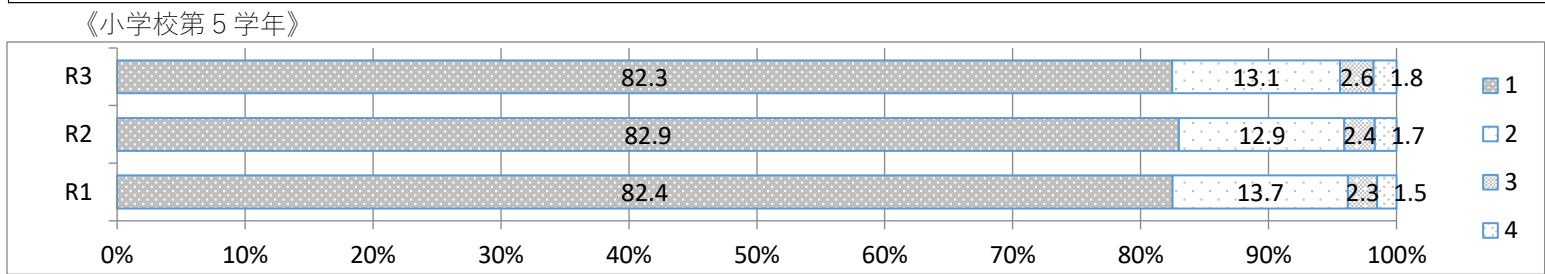
《選択肢》 1:守っている 2:どちらかといえば守っている 3:どちらかといえば守っていない 4:守っていない



質問事項3 2 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」

○ 小5, 中1ともに回答状況はほぼ変わらず, 「そう思う」の回答の割合が8割を超えている。

《選択肢》 1:そう思う 2:どちらかといえばそう思う 3:どちらかといえばそう思わない 4:そう思わない



(6) ボランティア活動等に関連する事項

質問事項	年度	小学校第5学年		中学校第1学年	
		回答	経年比較	回答	経年比較
35 人が困っているときは進んで助けていますか	R3	89.1	1.4	89.1	0.7
	R2	87.7		88.4	
	R1				
36 今住んでいる地域の行事に参加していますか	R3	64.0	-3.5	53.9	-3.0
	R2	67.5	-5.0	56.9	-2.3
	R1	72.5	-4.0	59.2	1.3
37 ボランティア活動に参加していますか	R3	52.7	19.5	49.9	21.0
	R2	33.2		28.9	
	R1				

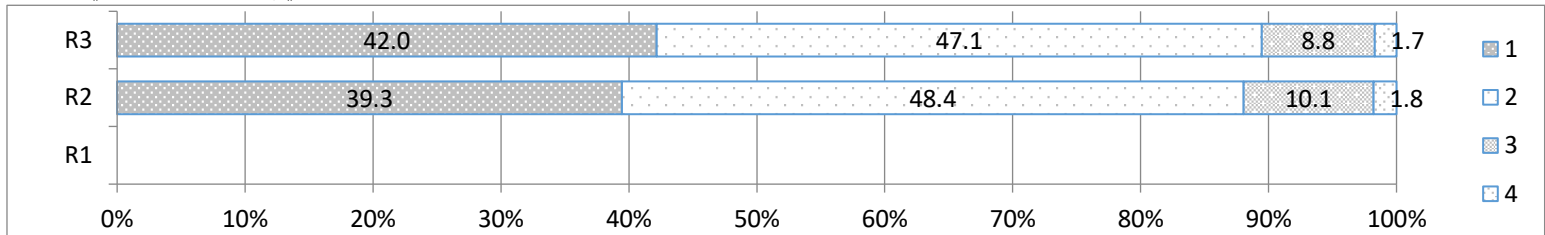
◇ボランティア活動等に関するグラフ

《選択肢》 1:している 2:どちらかといえばしている 3:どちらかといえばしていない 4:していない

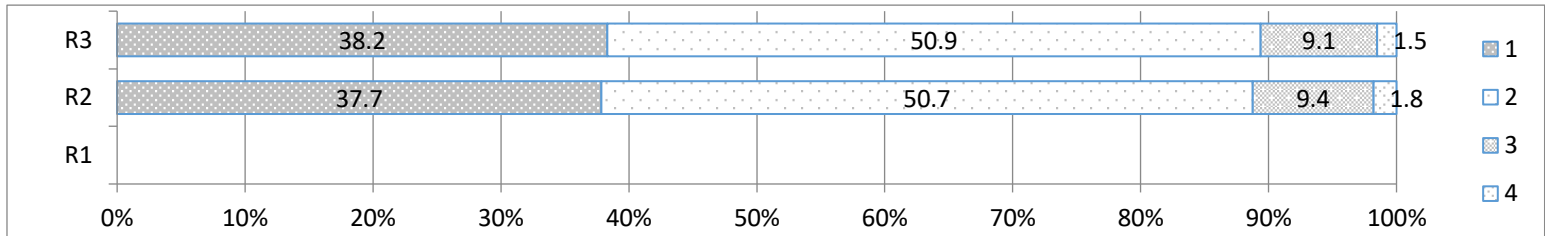
質問事項35 「人が困っているときは進んで助けていますか」

○ 小5, 中1ともに肯定的な回答が昨年度よりもやや増加している。

《小学校第5学年》



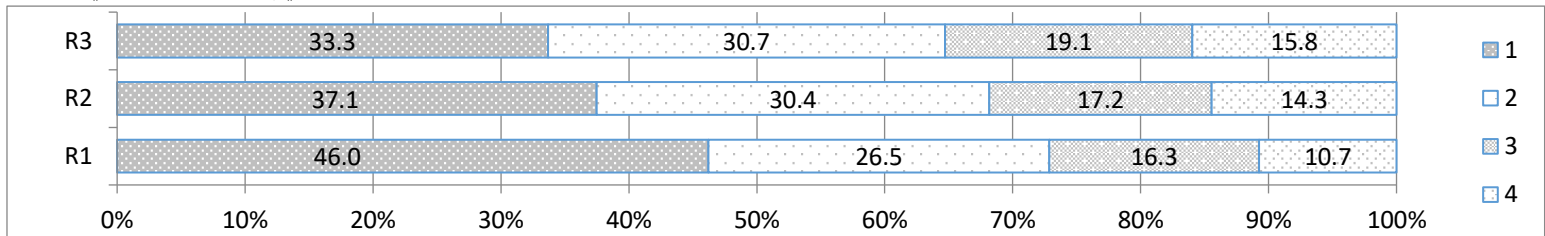
《中学校第1学年》



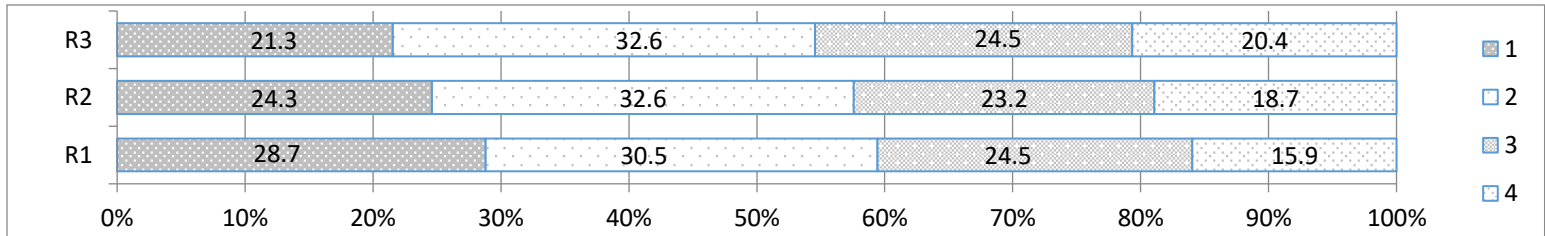
質問事項36 「今住んでいる地域の行事に参加していますか」

○ 小5, 中1ともに減少傾向にある。

《小学校第5学年》



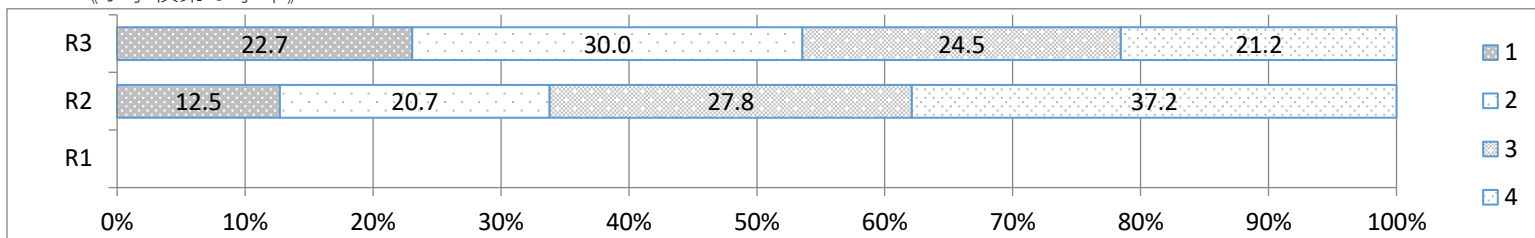
《中学校第1学年》



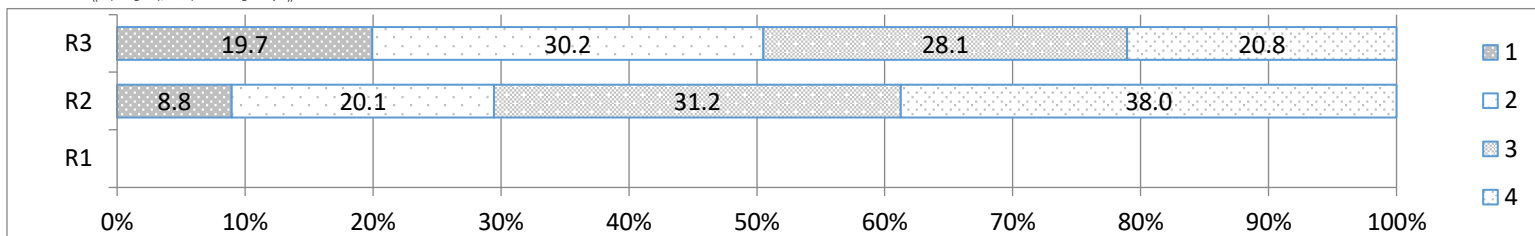
質問事項37 「ボランティア活動に参加していますか」

○ 小5, 中1ともにボランティアに参加している割合が増加しており, 5割を超えている。

《小学校第5学年》



《中学校第1学年》



(7) ICT機器の活用に関連する事項

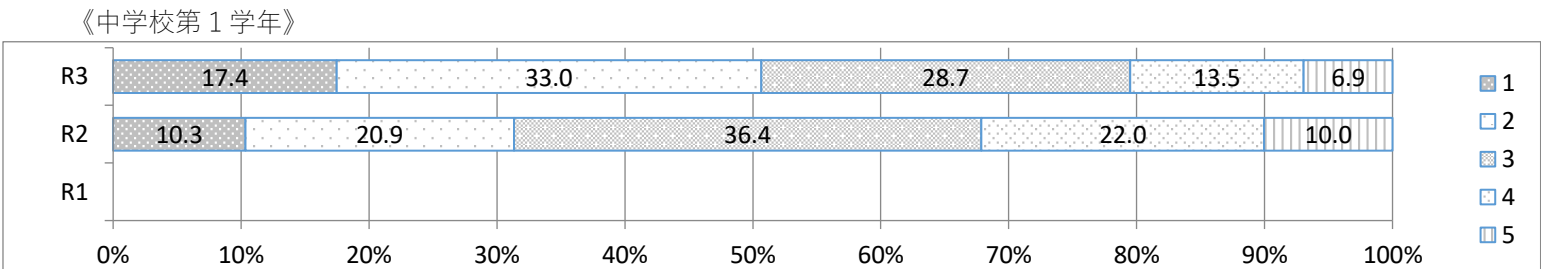
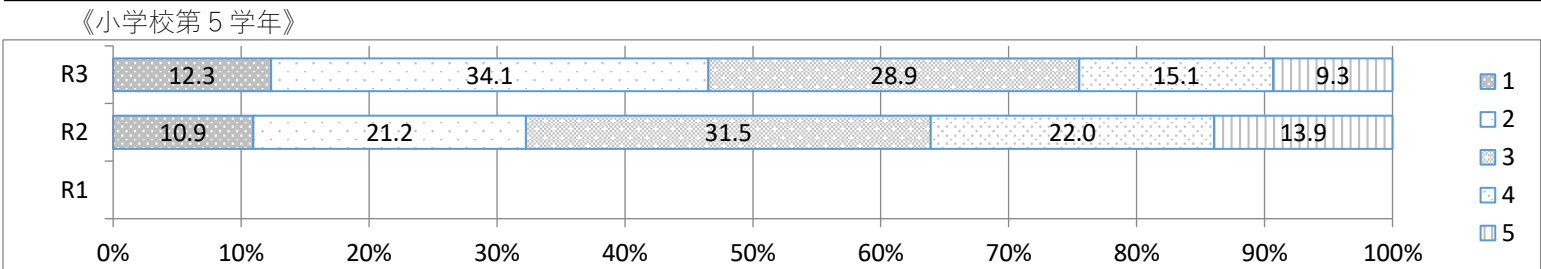
質問事項	年度	小学校第5学年		中学校第1学年	
		回答	経年比較	回答	経年比較
38 小5：4年生まで受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使いましたか。※表の数値は、「ほぼ毎日」 中1：小学校で受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使いましたか。※表の数値は、「ほぼ毎日」	R3	12.3	1.4	17.4	7.1
	R2	10.9		10.3	
	R1				
39 授業でもっとコンピュータなどのICT機器を活用したいと思いますか。	R3	87.6	3.0	86.3	1.9
	R2	84.6		84.4	
	R1				

◇ ICT機器の活用に関連するグラフ

質問事項38 「授業でコンピュータなどのICT機器をどの程度使いましたか」

○ 小5，中1ともに，週1回以上が最も多くなっており，ほぼ毎日の割合も増加している。

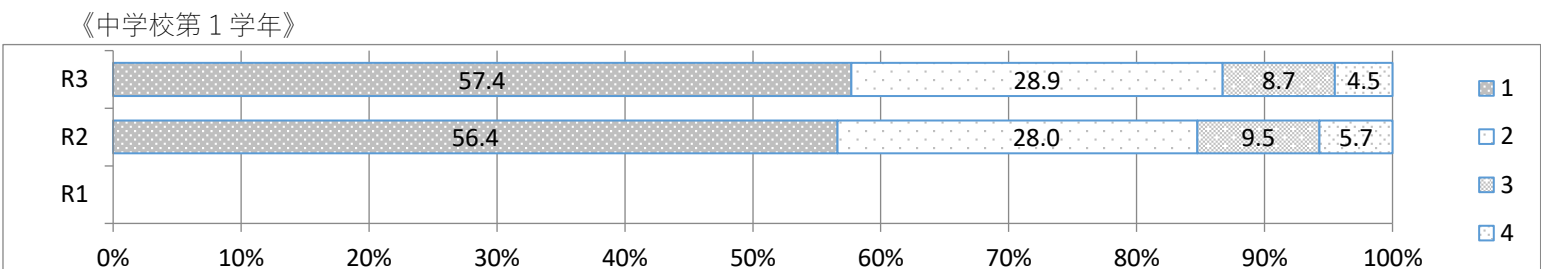
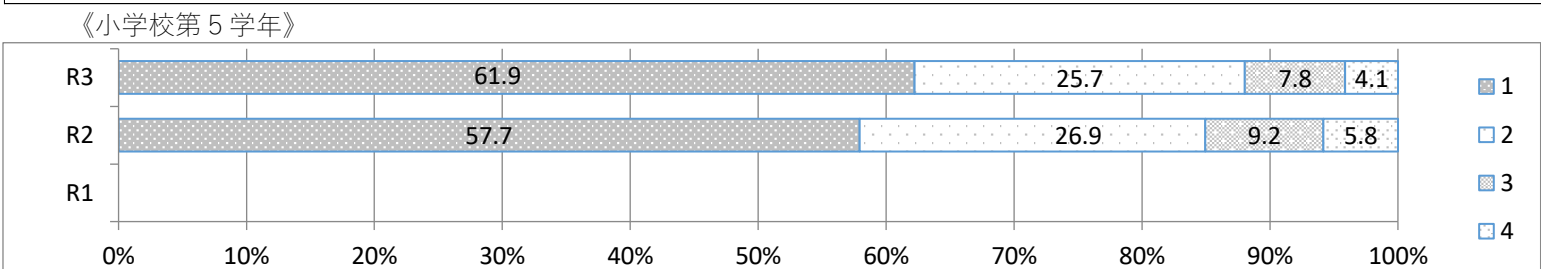
《選択肢》 1: ほぼ毎日 2: 週1回以上 3: 月1回以上 4: 月1回未満 5: その他



質問事項39 「授業でもっとコンピュータなどのICT機器を活用したいと思いますか」

○ 授業でもっと活用したいと答えている割合は増加しており，小5，中1ともに9割近い。

《選択肢》 1: そう思う 2: どちらかといえばそう思う 3: どちらかといえばそう思わない 4: そう思わない



2 学校質問紙調査結果の概況

(1) 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項

- 児童生徒に積極的に声を掛け、励ましている学校、一人一人に声を掛け、話をよく聴いている学校、良い点や可能性を見付け、伝えるなど積極的に評価している学校の割合は、ほぼ100%である。
- 授業の中で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れている学校の割合は、小・中学校ともにほぼ100%である。
- 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていると答えた学校の割合が、小学校、中学校ともに昨年度よりも減少している。
- 家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図っている、また、保護者に対して、児童の家庭学習を促すような働きかけをしていると答えている小学校の割合が減少している。

質問事項	年度	小学校		中学校	
		回答	経年比較	回答	経年比較
1 児童生徒一人一人に積極的に声を掛け、励ましていますか	R3	98.8	-0.4	100.0	0.0
	R2	99.2	-0.4	100.0	0.0
	R1	99.6	1.2	100.0	1.5
2 児童生徒一人一人の声に耳を傾け、話をよく聴いていますか	R3	99.1	-0.1	100.0	0.0
	R2	99.2	0.0	100.0	0.0
	R1	99.2	0.8	100.0	0.7
3 学校生活の中で、児童生徒一人一人の良い点や可能性を見付け、伝えるなど積極的に評価していますか	R3	98.4	-0.4	97.7	-1.6
	R2	98.8	0.8	99.3	0.8
	R1	98.0	-1.2	98.5	2.2
4 授業の中で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れていますか	R3	99.2	-0.4	100.0	0.0
	R2	99.6	-0.4	100.0	1.5
	R1	100.0	1.5	98.5	-1.5
5 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか	R3	92.7	-3.7	97.8	-1.4
	R2	96.4	0.8	99.2	2.2
	R1	95.6	3.5	97.0	-0.8
6 対象児童生徒に対して、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしていますか	R3	93.6	-1.3	89.6	5.0
	R2	94.9	2.5	84.6	-5.7
	R1	92.4	2.4	90.3	4.1
7 対象児童生徒に対して、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図っていますか（国・算共通）	R3	89.9	-3.4	78.5	1.3
	R2	93.3	3.7	77.2	-2.7
	R1	89.6	-0.8	79.9	1.8
8 対象児童生徒に対して、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えていますか	R3	94.7	-1.3	97.7	0.6
	R2	96.0	-0.8	97.1	0.1
	R1	96.8	0.8	97.0	1.4
9 保護者に対して、児童の家庭学習を促すような働きかけをしていますか（各教科共通）	R3	87.1	-6.6	89.6	5.0
	R2	93.7	0.5	84.6	-6.5
	R1	93.2	-1.2	91.1	-2.3

(2) 震災の影響と関連する事項

- 震災前に比べ、児童生徒の家庭学習の時間の確保が難しくなったとしている学校の割合は、中学校で減少傾向にあり、約6%となっている。
- 震災の影響（地震・津波・放射線）と思われる、気になる様子が見られる児童生徒の割合は、小学校、中学校ともに1%前後で推移している。

質 問 事 項		年度	小学校		中学校	
			回答	経年比較	回答	経年比較
10	震災前に比べて、あなたの学校では児童生徒の家庭学習の時間の確保が難しくなっていますか	R3	7.7	3.7	5.9	-2.9
		R2	4.0	-4.4	8.8	-0.2
		R1	8.4	2.4	9.0	-1.2
		H30	6.0	-2.4	10.2	-2.0
		H29	8.4	0.0	12.2	-4.0
		H28	8.4	-1.7	16.2	-1.3
		H27	10.1	-1.6	17.5	-3.5
		H26	11.7		21.0	
11	震災後、あなたの学校では授業に集中して取り組めない児童生徒が多くなっていますか	R3	12.5	3.4	6.6	0.7
		R2	9.1	-3.7	5.9	-6.1
		R1	12.8	1.3	12.0	2.6
		H30	11.5	-0.1	9.4	0.8
		H29	11.6	1.0	8.6	-2.0
		H28	10.6	0.3	10.6	0.8
		H27	10.3	-1.8	9.8	-4.9
		H26	12.1		14.7	
12	震災の影響（地震・津波・放射線）と思われる、気になる様子が見られる児童生徒の割合	R3	1.1	0.5	1.3	0.4
		R2	0.6	-0.4	0.9	0.2
		R1	1.0	0.3	0.7	0.2
		H30	0.7	-0.5	0.5	0.0
		H29	1.2	0.6	0.5	-0.5
		H28	0.6	-0.6	1.0	0.0
		H27	1.2	0.5	1.0	0.5
		H26	0.7		0.5	

質問事項12の内容「現在、震災の影響(地震・津波・放射線)と思われる、以下のような気になる様子が一つでもある生徒は何人いますか。」

- ① 災害のことを突然思い出して動揺する。
- ② 災害を連想させる事柄や場面に出会うと、あわてて話題を変えたり、その場から立ち去ろうとする。
- ③ 喜怒哀楽がなくなり、無表情になった。
- ④ 些細な音でビクッしたり、過敏に警戒するようになった。

(3) 指導方法等と関連する事項

- 国語の授業において、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行っている学校の割合は、小、中学校ともに昨年度よりも減少している。
- 算数・数学の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行っている学校の割合は、小、中学校ともに昨年度より減少している。
- 英語の授業において、習熟の程度に応じた少人数による指導を行っている中学校の割合は、昨年度よりやや減少している。
- 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行っている学校の割合は、小学校で約79%、中学校で約71%となっている。
- 放課後を利用した補足的な学習サポートを実施している学校の割合は、小、中学校とも減少しており、小学校で約74%、中学校で約71%となっている。

質問事項	年度	小学校		中学校	
		回答	経年比較	回答	経年比較
13 国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行いましたか	R3	95.6	-1.2	98.5	0.7
	R2	96.8	0.4	97.8	-1.5
	R1	96.4	-1.2	99.3	0.7
14 国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	R3	84.7	-5.4	80.7	-5.3
	R2	90.1	3.3	86.0	-6.5
	R1	86.8	-2.5	92.5	3.4
15 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか	R3	91.9	0.6	83.7	-5.3
	R2	91.3	0.9	89.0	-8.0
	R1	90.4	-2.5	97.0	1.3
16 算数・数学の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	R3	41.6	-5.8	24.5	-4.9
	R2	47.4	-6.2	29.4	1.8
	R1	53.6	0.8	27.6	-1.5
17 算数・数学の授業において、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか	R3	38.3	-4.0	26.0	0.3
	R2	42.3	-6.9	25.7	-1.1
	R1	49.2	-2.8	26.8	2.8
18 算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	R3	82.2	3.1	83.0	6.5
	R2	79.1	-2.5	76.5	3.3
	R1	81.6	-0.9	73.2	-4.9
19 算数・数学の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか	R3	98.8	-0.4	99.3	-0.7
	R2	99.2	-0.4	100.0	0.8
	R1	99.6	0.7	99.2	-0.1
20 英語の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	R3			21.4	-4.3
	R2			25.7	4.1
	R1			21.6	-9.1
21 英語の授業において、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか	R3			18.4	-5.1
	R2			23.5	2.6
	R1			20.9	-6.8
22 英語の授業において、英単語等の反復練習などをする指導を行い、基礎・基本を習得できるようにしましたか	R3			99.3	-0.7
	R2			100.0	0.7
	R1			99.3	2.3
23 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行いましたか	R3	78.6	-2.8	71.1	-0.2
	R2	81.4	-18.6	71.3	-28.7
	R1	100.0	0.3	100.0	2.2
24 放課後を利用した補足的な学習サポートを実施しましたか	R3	73.7	-3.8	71.0	-0.3
	R2	77.5	-8.9	71.3	-7.7
	R1	86.4	-0.2	79.0	-6.3

3 児童生徒質問紙調査結果と学校質問紙調査結果のかい離

- 児童生徒一人一人に積極的に声を掛け、励ましていると回答した学校の割合は、ほぼ10割であるが、先生から声を掛けられたり、励まされたりしていると回答している児童生徒の割合は、小5、中1ともに8割未満となっており、かい離が見られる。
- 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていると回答した学校の割合は9割を超えているが、授業の終わりにその時間の学習内容を振り返る活動が行われていると回答した割合は、8割程度となっており、かい離が見られる。
- 国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行っているという回答した学校の割合は9割半ばを超えているが、国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていると回答した割合は、小5は約7割5分、中1は8割5分となっており、かい離が見られる。
- 算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行っているという回答した学校の割合は、8割以上であるが、学習したことを普段の生活で活用できないか考えると回答した割合は、小5で7割、中1は約6割5分未満となっており、かい離が見られる。

◇児童生徒質問紙, ●学校質問紙

質問事項	年度	小学校			中学校		
		小5	学校	かい離	中1	学校	かい離
1 ◇先生から声を掛けられたり、励まされたりしますか ●児童生徒一人一人に積極的に声を掛け、励ましましたか	R3	75.8	98.8	-23.0	77.2	100.0	-22.8
	R2	77.2	99.2	-22.0	77.8	100.0	-22.2
	R1	75.8	99.6	-23.8	73.8	100.0	-26.2
2 ◇先生はあなたの話を聞いてくれますか ●児童生徒一人一人の声に耳を傾け、話をよく聴きましたか	R3	92.3	99.1	-6.8	92.4	100.0	-7.6
	R2	92.6	99.2	-6.6	92.8	100.0	-7.2
	R1	91.2	99.2	-8.0	90.6	100.0	-9.4
3 ◇先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか ●学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見つけ、伝えるなど積極的に評価しましたか	R3	87.3	98.4	-11.1	87.9	97.7	-9.8
	R2	88.2	98.8	-10.7	88.3	99.3	-11.0
	R1	85.4	98.0	-12.6	84.0	98.5	-14.5
4 ◇授業の中で先生から目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか ●授業の中で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れましたか	R3	89.8	99.2	-9.4	95.6	100.0	-4.4
	R2	89.5	99.6	-10.1	94.5	100.0	-5.5
	R1	89.5	100.0	-10.5	94.4	98.5	-4.1
5 ◇授業の終わりにその時間の学習内容を振り返る活動が行われていると思いますか ●授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	R3	78.2	92.7	-14.5	81.5	97.8	-16.3
	R2	77.4	96.4	-19.1	75.4	99.2	-23.8
	R1	76.2	95.6	-19.4	76.0	97.0	-21.0
6 ◇授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか ●児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか	R3	84.1	98.7	-14.6	90.9	99.2	-8.3
	R2	83.7	99.6	-15.9	89.4	94.1	-4.7
	R1	83.9	99.2	-15.3	88.8	97.7	-8.9
7 ◇授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか ●学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか	R3	87.7	91.1	-3.4	92.8	93.3	-0.5
	R2	83.7	83.4	0.3	85.8	80.9	4.9
	R1	86.3	96.0	-9.7	91.7	96.3	-4.6
8 ◇国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか ●国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行いましたか	R3	76.5	95.6	-19.1	84.7	98.5	-13.8
	R2	73.7	96.8	-23.2	81.9	97.8	-15.9
	R1	76.5	96.4	-19.9	83.5	99.3	-15.8
9 ◇算数・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか ●算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	R3	69.5	82.2	-12.7	63.6	83.0	-19.4
	R2	67.1	79.1	-12.0	56.8	76.5	-19.7
	R1	86.8	81.6	5.2	60.5	73.2	-12.7
10 ◇家庭学習をする上で悩んでいることはありますか。最も近いものを選んでください (括弧内に示した「家庭学習の方法が分からない」を選択した児童生徒を除く割合) ●家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えましたか	R3	95.5 (4.0)	94.7	0.8	93.4 (6.3)	97.7	-4.3
	R2	96.0 (3.7)	96.0	-0.1	92.6 (7.2)	97.1	-4.5
	R1	95.4 (4.1)	96.8	-1.4	93.6 (6.1)	97.0	-3.4
11 ◇将来の夢や目標を持っていますか ●将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	R3	88.3	78.6	9.7	79.6	71.1	8.5
	R2	87.9	81.4	6.5	77.8	71.3	6.5
	R1	90.6	100.0	-9.4	81.3	100.0	-18.7

4 現中学校第1学年の経年比較

調査対象が同じ母集団である

- ・ 令和元年度宮城県学力・学習状況調査に参加した小学校第5学年（令和元年6月実施）
- ・ 令和3年度宮城県児童生徒学習意識等調査に参加した中学校第1学年（令和3年6月実施）の調査結果の変化。

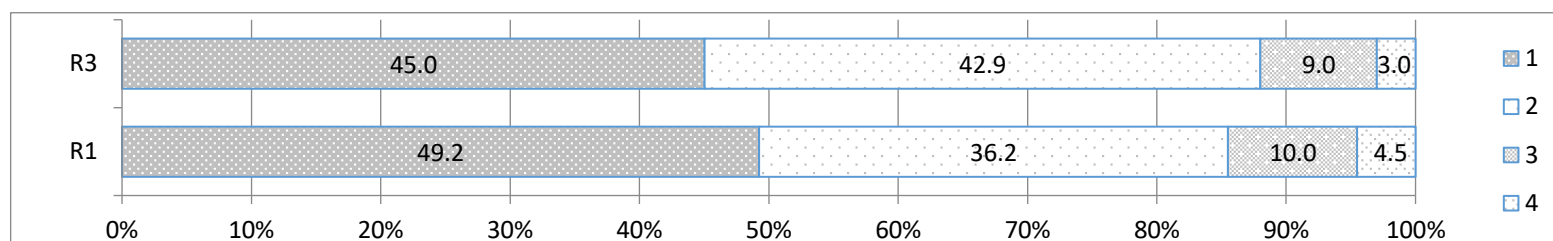
(1) 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項

- よいところを認めてくれているかの項目については、肯定的な回答が増加しており、約9割である。
- 授業の中で目標が示されていると回答した割合は増加し、約9割5分であり、振り返る活動については7割台にとどまっている。
- 学校の授業の予習・復習をしている割合や一日の学習時間は大きく増加している。

《選択肢》 1:そう思う 2:どちらかといえばそう思う 3:どちらかといえばそう思わない 4:そう思わない

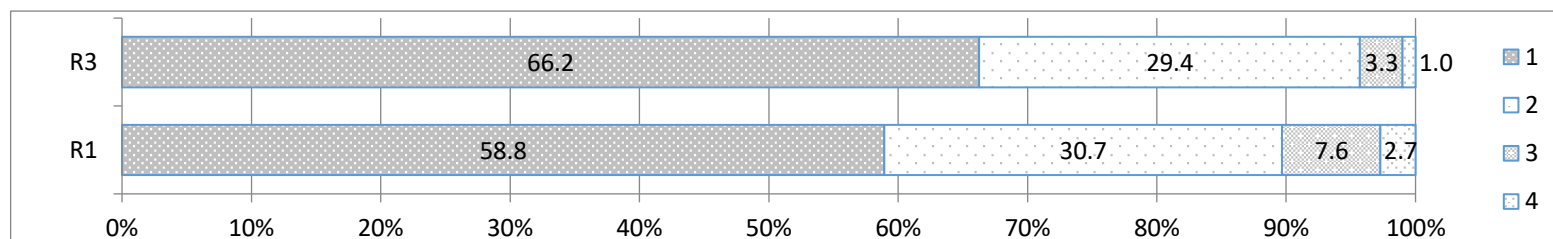
① 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

	1	2	3	4
R3	45.0	42.9	9.0	3.0
R1	49.2	36.2	10.0	4.5



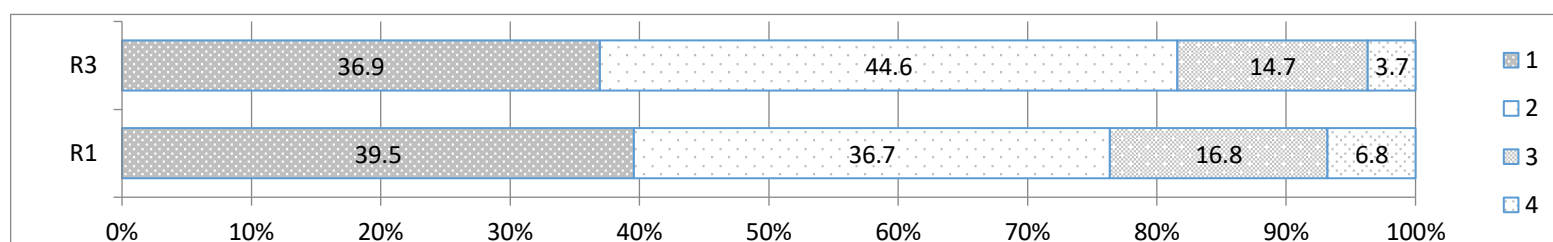
② 授業の中で先生から目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか

	1	2	3	4
R3	66.2	29.4	3.3	1.0
R1	58.8	30.7	7.6	2.7



③ 授業の終わりにその時間の学習内容を振り返る活動が行われていると思いますか

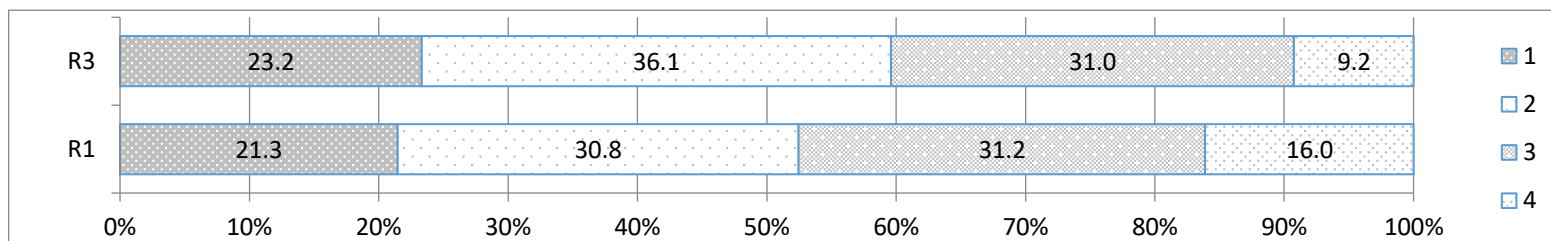
	1	2	3	4
R3	36.9	44.6	14.7	3.7
R1	39.5	36.7	16.8	6.8



《選択肢》 1:している 2:どちらかといえばしている 3:どちらかといえばしていない 4:していない

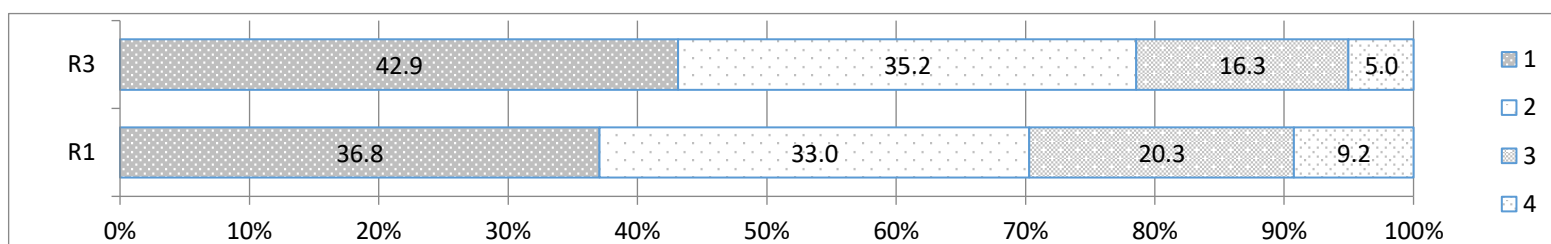
④ 学校の授業の予習をしていますか

	1	2	3	4
R3	23.2	36.1	31.0	9.2
R1	21.3	30.8	31.2	16.0



⑤ 学校の授業の復習をしていますか

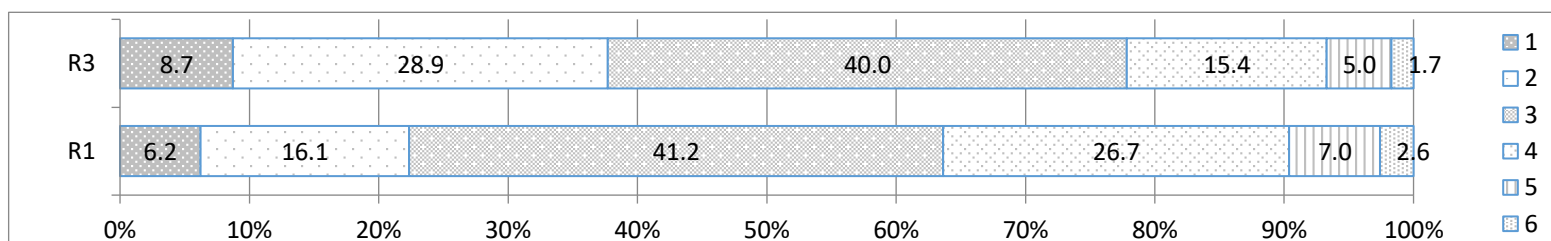
	1	2	3	4
R3	42.9	35.2	16.3	5.0
R1	36.8	33.0	20.3	9.2



⑥ 学校の授業時間以外に、平日に、一日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか (学習塾や家庭教師を含む)

《選択肢》 1: 3時間以上 2: 2時間以上3時間未満 3: 1時間以上2時間未満 4: 30分以上1時間未満 5: 30分未満 6: 全くしない

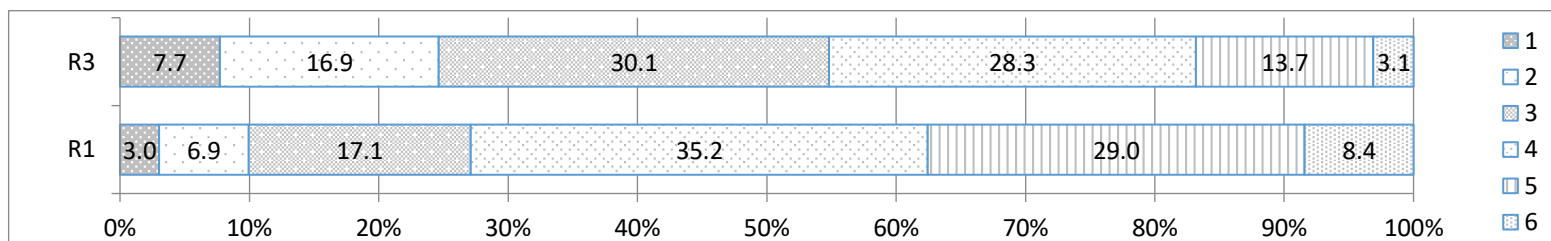
	1	2	3	4	5	6
R3	8.7	28.9	40.0	15.4	5.0	1.7
R1	6.2	16.1	41.2	26.7	7.0	2.6



⑦ 休日に、一日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか (学習塾や家庭教師を含む)

《選択肢》 1: 4時間以上 2: 3時間以上4時間未満 3: 2時間以上3時間未満 4: 1時間以上2時間未満 5: 1時間より少ない 6: 全くしない

	1	2	3	4	5	6
R3	7.7	16.9	30.1	28.3	13.7	3.1
R1	3.0	6.9	17.1	35.2	29.0	8.4



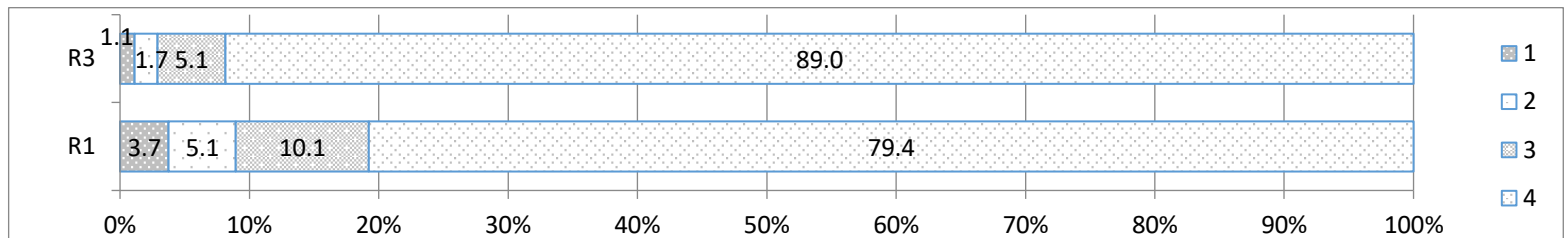
(2) 震災の影響と関連する事項

○ 震災の影響に関連する質問項目については、令和元年度と比較して全て減少している。3つの質問項目の選択肢の割合はほぼ同様である。

《選択肢》 1:ある 2:どちらかといえばある 3:どちらかといえばない 4:ない

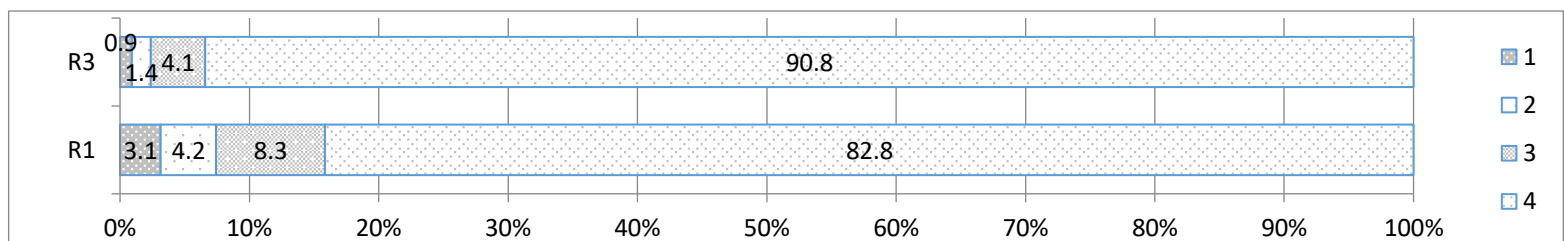
① 震災があったために、家庭学習がやりにくいですか

	1	2	3	4
R3	1.1	1.7	5.1	89.0
R1	3.7	5.1	10.1	79.4



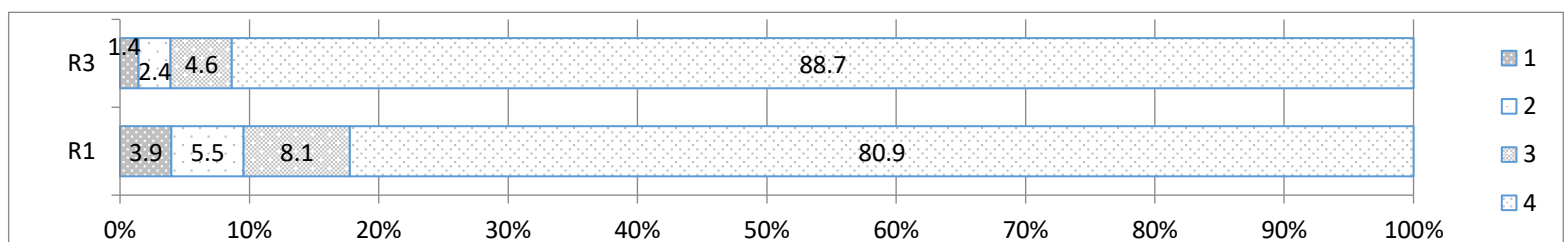
② 突然震災を思い出し、授業に集中できないときがありますか

	1	2	3	4
R3	0.9	1.4	4.1	90.8
R1	3.1	4.2	8.3	82.8



③ 突然震災を思い出し、気持ちが落ち着かなくなることがありますか

	1	2	3	4
R3	1.4	2.4	4.6	88.7
R1	3.9	5.5	8.1	80.9



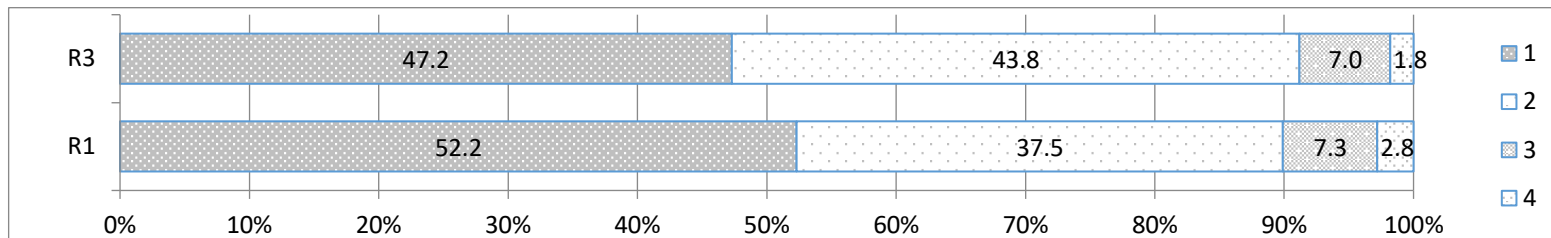
(3) 学習の理解度と関連する事項

○ 授業の内容が、「分かる」と「どちらかといえば分かる」という回答の割合の合計は、国語、数学ともにほぼ同じである。

《選択肢》 1:分かる 2:どちらかといえば分かる 3:どちらかといえば分からない 4:分からない

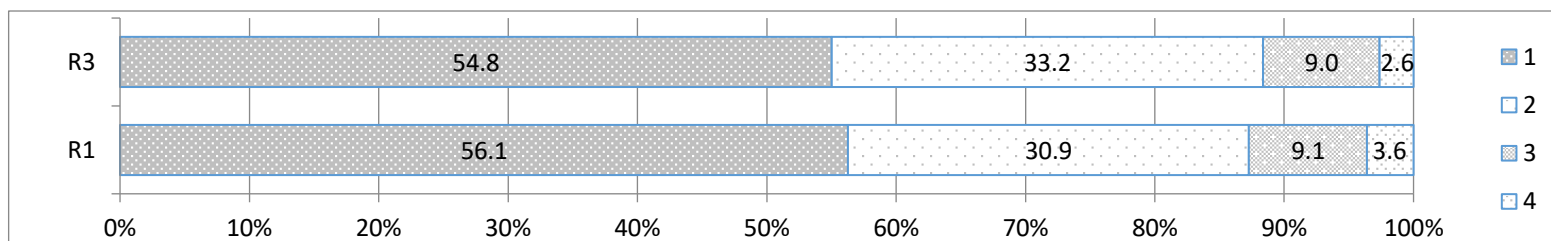
① 国語の授業の内容はよく分かりますか

	1	2	3	4
R3	47.2	43.8	7.0	1.8
R1	52.2	37.5	7.3	2.8



② 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか

	1	2	3	4
R3	54.8	33.2	9.0	2.6
R1	56.1	30.9	9.1	3.6



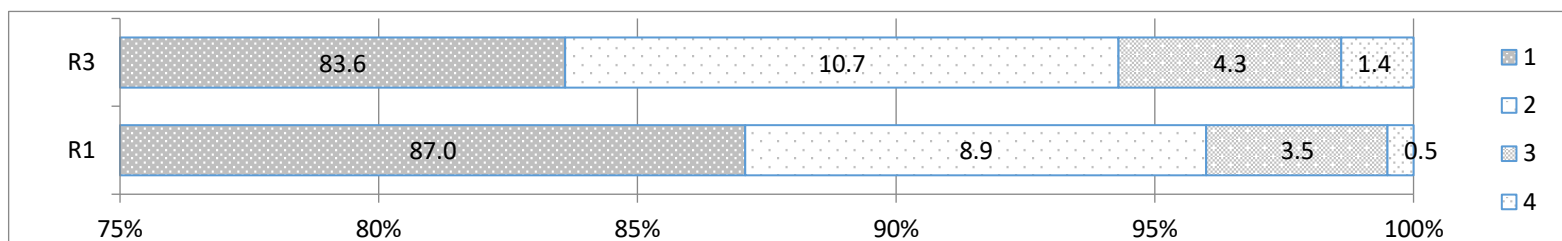
(4) 基本的な生活習慣と関連する事項

- 朝食を摂ることについては肯定的な回答が9割を超えているが、中1でやや減少している。
- 平日、1日当たりのゲーム時間は、中1で増加し、2時間以上の割合が約4割である。
- 携帯やスマートフォンの所持率は中1で約7割である。

① 朝食を毎日食べていますか

《選択肢》 1:食べている 2:どちらかといえば食べている 3:あまり食べていない 4:全く食べていない

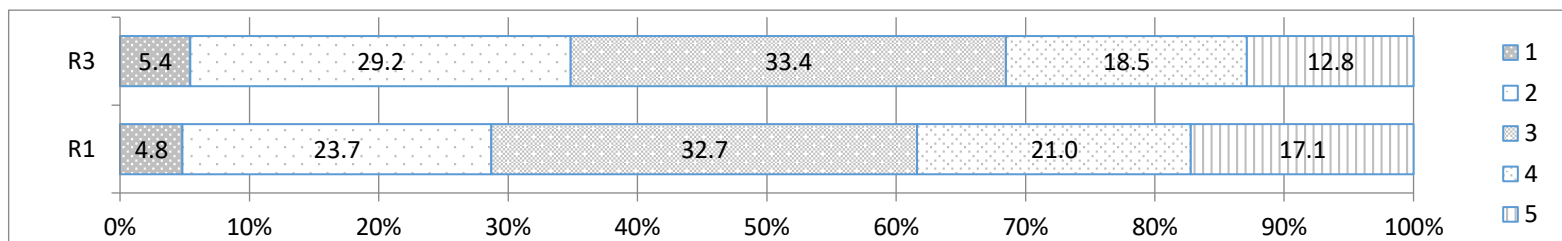
	1	2	3	4
R3	83.6	10.7	4.3	1.4
R1	87.0	8.9	3.5	0.5



② 平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか (テレビゲームを除く)

《選択肢》 1:全く見たり、聞いたりしない 2:1時間未満 3:1時間以上2時間未満 4:2時間以上3時間未満 5:3時間以上

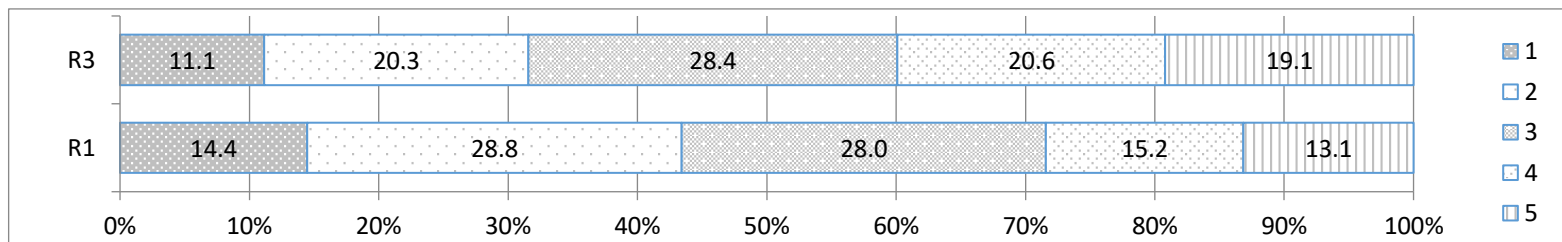
	1	2	3	4	5
R3	5.4	29.2	33.4	18.5	12.8
R1	4.8	23.7	32.7	21.0	17.1



③ 平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム (コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む) をしますか

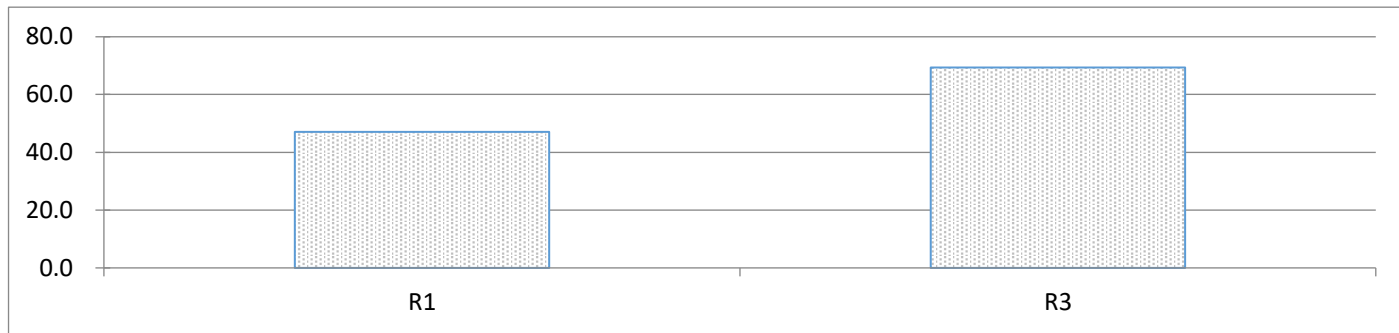
《選択肢》 1:全くしない 2:1時間未満 3:1時間以上2時間未満 4:2時間以上3時間未満 5:3時間以上

	1	2	3	4	5
R3	11.1	20.3	28.4	20.6	19.1
R1	14.4	28.8	28.0	15.2	13.1



④ 自分の携帯やスマートフォンを持っていますか

	持っている
R3	69.3
R1	47.1



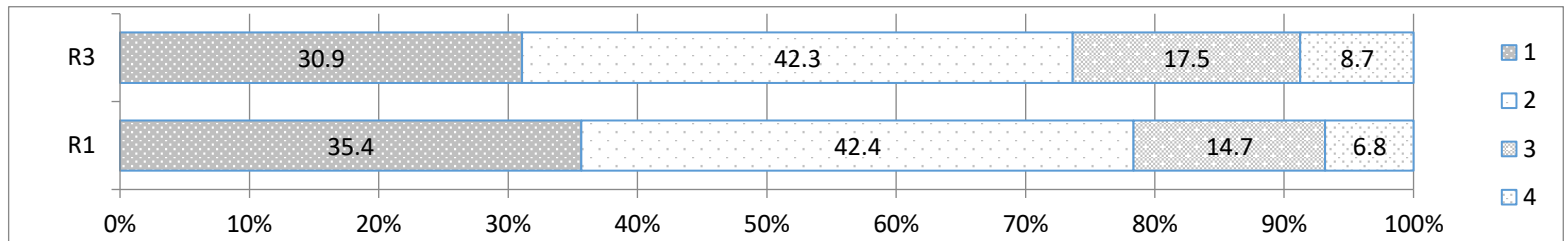
(5) 自尊意識・規範意識と関連する事項

- 自分にはよいところがあると思うと回答した割合は、小5、中1ともに7割を超えているものの、中学校では小学校のときに比べ減少している。物事を最後までやり遂げてうれしかったことや人の役に立つ人間になりたいと回答した割合は、9割を超えている。
- 将来の夢や目標を持っていると回答した割合は、減少している。
- 学校のきまりについては、中1で「守っている」割合が増加している。
- いじめはどんなことがあってもいけないと思うと回答した割合は9割5分を超えている。

① 自分には、よいところがあると思いますか

《選択肢》 1:そう思う 2:どちらかといえばそう思う 3:どちらかといえばそう思わない 4:そう思わない

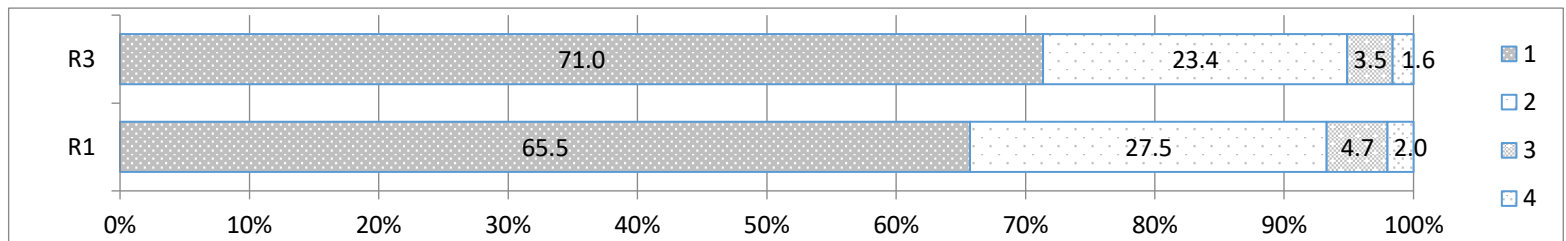
	1	2	3	4
R3	30.9	42.3	17.5	8.7
R1	35.4	42.4	14.7	6.8



② 物ごとを最後までやり遂げてうれしかったことがありますか

《選択肢》 1:ある 2:どちらかといえばある 3:どちらかといえはない 4:ない

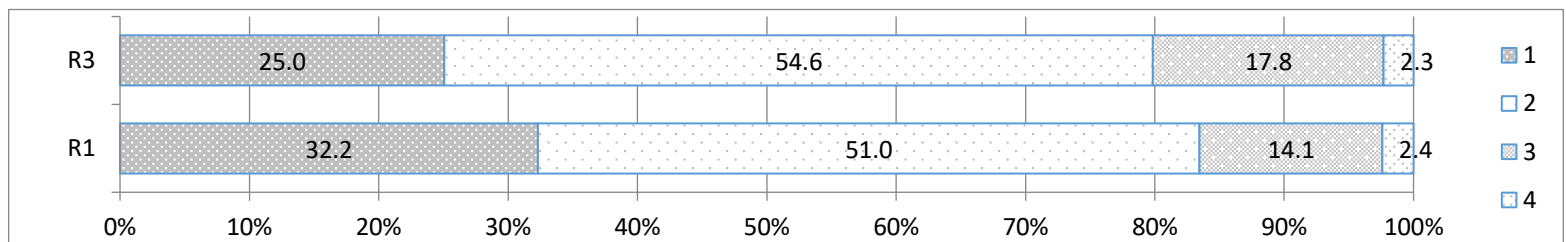
	1	2	3	4
R3	71.0	23.4	3.5	1.6
R1	65.5	27.5	4.7	2.0



③ 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか

《選択肢》 1:している 2:どちらかといえばしている 3:どちらかといえはしていない 4:していない

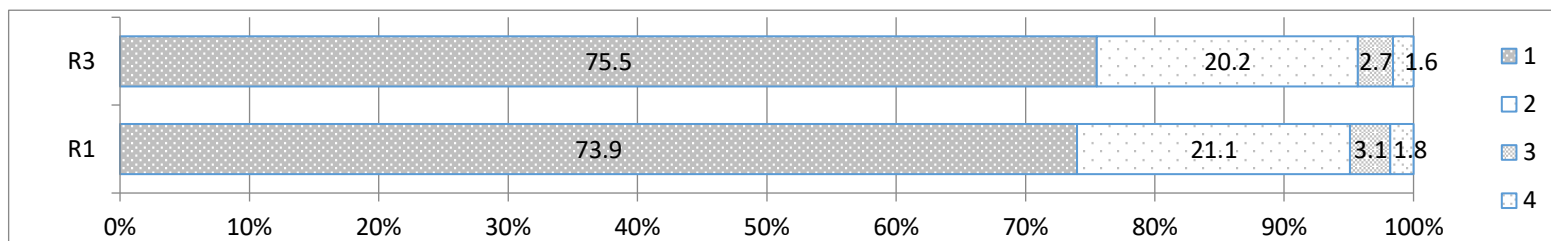
	1	2	3	4
R3	25.0	54.6	17.8	2.3
R1	32.2	51.0	14.1	2.4



④ 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

《選択肢》 1: そう思う 2: どちらかといえばそう思う 3: どちらかといえばそう思わない 4: そう思わない

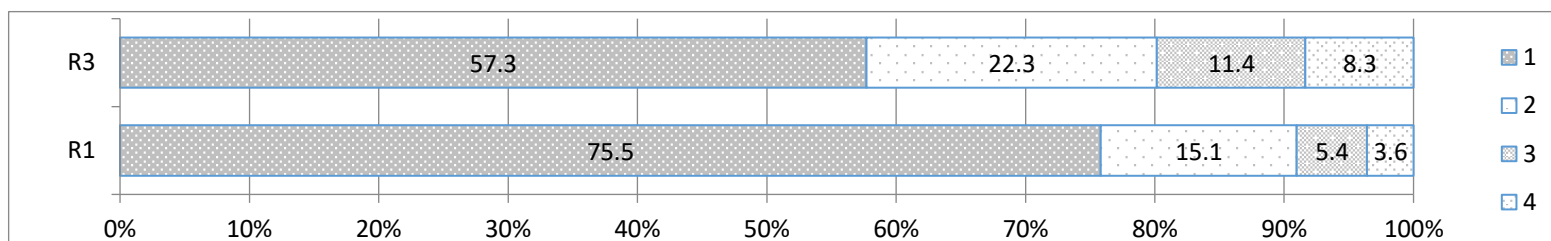
	1	2	3	4
R3	75.5	20.2	2.7	1.6
R1	73.9	21.1	3.1	1.8



⑤ 将来の夢や目標を持っていますか

《選択肢》 1: 持っている 2: どちらかといえば持っている 3: どちらかといえば持っていない 4: 持っていない

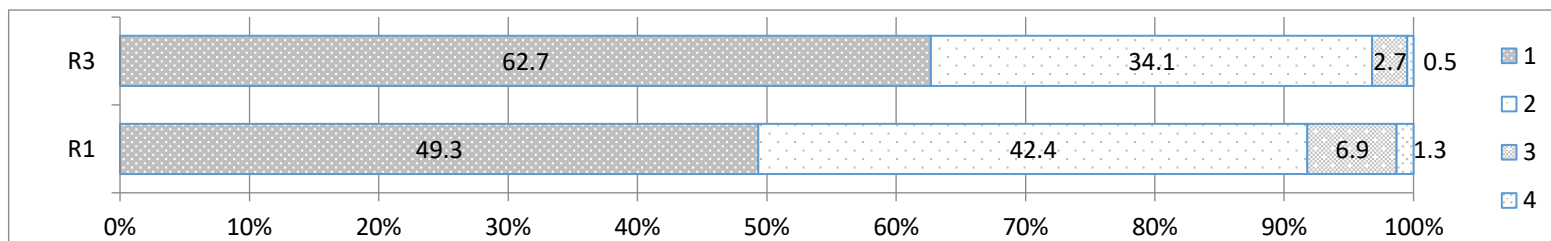
	1	2	3	4
R3	57.3	22.3	11.4	8.3
R1	75.5	15.1	5.4	3.6



⑥ 学校のきまりを守っていますか

《選択肢》 1: 守っている 2: どちらかといえば守っている 3: どちらかといえば守っていない 4: 守っていない

	1	2	3	4
R3	62.7	34.1	2.7	0.5
R1	49.3	42.4	6.9	1.3



⑦ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

《選択肢》 1: そう思う 2: どちらかといえばそう思う 3: どちらかといえばそう思わない 4: そう思わない

	1	2	3	4
R3	81.2	14.7	2.7	1.3
R1	82.4	13.7	2.3	1.5

